

改 定	現 行	備 考
<p data-bbox="356 504 1083 567">土木設計業務等共通仕様書（案）</p> <p data-bbox="608 640 860 703">主な変更点</p> <p data-bbox="534 714 934 766">（一部改定 平成29年4月）</p>	<p data-bbox="1617 504 2344 567">土木設計業務等共通仕様書（案）</p> <p data-bbox="1869 640 2122 703">主な変更点</p> <p data-bbox="1795 714 2196 766">（一部改定 平成28年4月）</p>	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第1部 設計業務等共通仕様書</b>  <b>第1編 総則</b>  <b>第1102条 用語の定義</b>            24. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、<b>書面をもって</b>知らせることをいう。            25. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して<b>書面をもって</b>同意を求めることをいう。  <b>31. 「提示」とは、受注者が調査職員または検査職員に対し業務に係わる書面またはその他の資料を示し、説明することをいう。</b></p> <p><b>第1103条 受発注者の責務</b>            受注者は、<b>契約の履行に当たって業務等の意図及び目的を十分理解したうえで業務等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。</b>  <b>受注者及び発注者は、業務の履行に必要な条件等について相互に確認し、円滑な業務の履行に努めなければならない。</b></p> <p><b>第1105条 設計図書の支給及び点検</b>            2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は、調査職員に報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第1107条 管理技術者</b>            4. 管理技術者に委任できる権限は契約書第10条第2項に規定した事項とする。ただし、受注者が管理技術者に委任できる権限を制限する場合は発注者に報告しない限り、管理技術者は受注者の一切の権限(契約書第10条第2項の規定により行使できないとされた権限を除く)を有するものとされ発注者及び調査職員は管理技術者に対して指示等を行えば足りるものとする。  <b>8. 管理技術者は、原則として変更できない。ただし、死亡、傷病、退職、出産、育児、介護等やむをえない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者とするものとし、受注者は発注者の承諾を得なければならない。</b></p>	<p><b>第1部 設計業務等共通仕様書</b>  <b>第1編 総則</b>  <b>第1102条 用語の定義</b>            24. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、知らせることをいう。            25. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して 同意を求めることをいう。  <b>(新設)</b></p> <p><b>第1103条 受注者の義務</b>            受注者は契約の履行に当たって業務等の意図及び目的を十分理解したうえで業務等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。</p> <p><b>第1105条 設計図書の支給及び点検</b>            2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は、調査職員に<b>書面により</b>報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第1107条 管理技術者</b>            4. 管理技術者に委任できる権限は契約書第10条第2項に規定した事項とする。ただし、受注者が管理技術者に委任できる権限を制限する場合は発注者に<b>書面をもって</b>報告しない限り、管理技術者は受注者の一切の権限(契約書第10条第2項の規定により行使できないとされた権限を除く)を有するものとされ発注者及び調査職員は管理技術者に対して指示等を行えば足りるものとする。  <b>(新設)</b></p>	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第1108条 照査技術者及び照査の実施</b></p> <p>1. 受注者は、業務の実施にあたり、照査を適切に実施しなければならない。</p> <p>詳細設計においては、成果物を取りまとめるにあたって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互（設計図－設計計算書間、設計図－数量計算書間等）の整合を確認する上で、確認マークをするなどしてわかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査（以下、「赤黄チェック」という）を原則として実施する。</p> <p>なお、赤黄チェックの資料は、調査職員の請求があった場合は速やかに提示しなければならない。</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。</p> <p>（5）照査技術者は、成果物納入時の照査報告の際に、赤黄チェックの根拠となる資料を、発注者に提示するものとする（詳細設計に限る）。</p> <p>3. 照査技術者は、原則として変更できない。ただし、死亡、傷病、退職、出産、育児、介護等やむをえない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者とするものとし、受注者は発注者の承諾を得なければならない。</p> <p><b>第1109条 提出書類</b></p> <p>3. 受注者は、契約時又は変更時において、契約金額が100万円以上の業務について、以下の4のいずれかの方法により、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、登録機関に登録申請しなければならない。</p> <p>また、登録機関に登録後、テクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完了時の間が、15日間（休日等を除く）に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。</p> <p>また、本業務の完了後において訂正または削除する場合においても、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請し、登録後にはテクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、発注者に提出しなければならない。</p>	<p><b>第1108条 照査技術者及び照査の実施</b></p> <p>1. 受注者は、業務の実施にあたり、照査を適切に実施しなければならない。</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。</p> <p>（新設）</p> <p>（新設）</p> <p><b>第1109条 提出書類</b></p> <p>3. 受注者は、契約時又は変更時において、契約金額が100万円以上の業務について、以下の4のいずれかの方法により、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、登録機関に登録申請しなければならない。</p> <p>また、登録機関に登録後、テクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完了時の間が、15日間（休日等を除く）に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。</p>	

改 定	現 行	備 考																														
<p><b>第1110条 打合せ等</b></p> <p>5. 監督職員及び受注者は、「ワンデーレスポンス」※を努める。</p> <p>※ワンデーレスポンスとは、問合せ等に対して、1日あるいは適切な期限までに対応することをいう。なお、1日での対応が困難な場合などは、いつまでに対応するかを連絡するなど、速やかに何らかの対応をすることをいう。</p> <p><b>第1111条 業務計画書</b></p> <p>2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 業務概要</td> <td>(2) 実施方針</td> </tr> <tr> <td>(3) 業務工程</td> <td>(4) 業務組織計画</td> </tr> <tr> <td>(5) 打合せ計画</td> <td>(6) 成果物の品質を確保するための計画</td> </tr> <tr> <td>(7) 成果物の内容、部数</td> <td>(8) 使用する主な図書および基準</td> </tr> <tr> <td>(9) 連絡体制（緊急時含む）</td> <td>(10) 主要機器・主要船舶・機械等</td> </tr> <tr> <td>(11) 施設（検潮所、試験室等）</td> <td>(12) 安全管理</td> </tr> <tr> <td>(13) 環境保全対策</td> <td>(14) 保険加入状況（保険加入状況一覧表）</td> </tr> <tr> <td>(15) その他</td> <td></td> </tr> </table> <p>土地への立ち入り等を実施する場合には、地元関係者等から業務に関する質疑等の応答を求められた時の対応及び連絡体制を記載するものとする。</p> <p>なお、受注者は設計図書において照査技術者による照査が定められている場合は、業務計画書に照査技術者及び照査計画について記載するものとする。</p> <p><b>第1114条 地元関係者との交渉等</b></p> <p>4. 受注者は、設計図書の定め、あるいは調査職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を随時、調査職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。</p> <p><b>第1118条 検査</b></p> <p>2. 発注者は、設計業務等の検査に先立って受注者に対して検査日を通知するものとする。この場合において受注者は、検査に必要な書類及び資料等を整備するとともに、屋外で行う検査においては、必要な人員及び機材を準備し、提供しなければならない。この場合検査に要する費用は受注者の負担とする。</p>	(1) 業務概要	(2) 実施方針	(3) 業務工程	(4) 業務組織計画	(5) 打合せ計画	(6) 成果物の品質を確保するための計画	(7) 成果物の内容、部数	(8) 使用する主な図書および基準	(9) 連絡体制（緊急時含む）	(10) 主要機器・主要船舶・機械等	(11) 施設（検潮所、試験室等）	(12) 安全管理	(13) 環境保全対策	(14) 保険加入状況（保険加入状況一覧表）	(15) その他		<p><b>第1110条 打合せ等</b> (新設)</p> <p><b>第 1111 条 業務計画書</b></p> <p>2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 業務概要</td> <td>(2) 実施方針</td> </tr> <tr> <td>(3) 業務工程</td> <td>(4) 業務組織計画</td> </tr> <tr> <td>(5) 打合せ計画</td> <td>(6) 成果物の品質を確保するための計画</td> </tr> <tr> <td>(7) 成果物の内容、部数</td> <td>(8) 使用する主な図書および基準</td> </tr> <tr> <td>(9) 連絡体制（緊急時含む）</td> <td>(10) 主要機器・主要船舶・機械等</td> </tr> <tr> <td>(11) 施設（検潮所、試験室等）</td> <td>(12) 安全管理</td> </tr> <tr> <td>(13) 環境保全対策</td> <td>(14) その他</td> </tr> </table> <p>なお、受注者は設計図書において照査技術者による照査が定められている場合は、照査計画について記載するものとする。</p> <p><b>第1114条 地元関係者との交渉等</b></p> <p>4. 受注者は、設計図書の定め、あるいは調査職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を書面で随時、調査職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。</p> <p><b>第1118条 検査</b></p> <p>2. 発注者は、設計業務等の検査に先立って、監督職員を通じて受注者に対して検査日を報告するものとする。この場合において受注者は、検査に必要な書類及び資料等を整備するとともに、屋外で行う検査においては、必要な人員及び機材を準備し、提供しなければならない。この場合検査に要する費用は受注者の負担とする。</p>	(1) 業務概要	(2) 実施方針	(3) 業務工程	(4) 業務組織計画	(5) 打合せ計画	(6) 成果物の品質を確保するための計画	(7) 成果物の内容、部数	(8) 使用する主な図書および基準	(9) 連絡体制（緊急時含む）	(10) 主要機器・主要船舶・機械等	(11) 施設（検潮所、試験室等）	(12) 安全管理	(13) 環境保全対策	(14) その他	
(1) 業務概要	(2) 実施方針																															
(3) 業務工程	(4) 業務組織計画																															
(5) 打合せ計画	(6) 成果物の品質を確保するための計画																															
(7) 成果物の内容、部数	(8) 使用する主な図書および基準																															
(9) 連絡体制（緊急時含む）	(10) 主要機器・主要船舶・機械等																															
(11) 施設（検潮所、試験室等）	(12) 安全管理																															
(13) 環境保全対策	(14) 保険加入状況（保険加入状況一覧表）																															
(15) その他																																
(1) 業務概要	(2) 実施方針																															
(3) 業務工程	(4) 業務組織計画																															
(5) 打合せ計画	(6) 成果物の品質を確保するための計画																															
(7) 成果物の内容、部数	(8) 使用する主な図書および基準																															
(9) 連絡体制（緊急時含む）	(10) 主要機器・主要船舶・機械等																															
(11) 施設（検潮所、試験室等）	(12) 安全管理																															
(13) 環境保全対策	(14) その他																															



改 定	現 行	備 考
<p><b>第1123条 一時中止</b></p> <p>1. 契約書第 20 条第 1 項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は、受注者に通知し、必要と認める期間、設計業務等の全部又は一部を一時中止させるものとする。</p> <p><b>第1127条 再委託</b></p> <p>2. 契約書第 7 条第 3 項ただし書きに規定する「軽微な部分」は、コピー、印刷、製本、速記録の作成、翻訳、トレース、模型製作、計算処理（単純な電算処理に限る）、データ入力、アンケート票の配布、資料の収集・単純な集計、電子納品の作成作業、その他特記仕様書に定める事項とする。</p> <p><b>第1129条 守秘義務</b></p> <p>2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得たときはこの限りではない。</p> <p><b>第1133条 屋外で作業を行う時期及び時間の変更</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書に屋外で作業を行う期日及び時間が定められていない場合で、休日等又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を調査職員に提出しなければならない。</p> <p><b>第1138条 保険加入の義務</b></p> <p>受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び厚生年金保険法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。</p> <p>また、業務計画書に保険加入状況（保険加入状況一覧表）について記載し、保険加入を証明する書類（写し等）を提示すること。（平成 29 年 3 月 〇日 28 建企第〇〇号通知参照）</p> <p><b>第1139条 支障物件（地下埋設物等）調査</b></p> <p>1. 受注者は、現地踏査を実施する場合、支障物件（電気、通信、ガス、水道施設等の埋設物）の有無について各埋設物管理者に確認を行い、地下埋設物確認書（様式一イ）、地下埋設物調査範囲平面図（様式一ロ）及び地下埋設物物件事前確認簿（様式一ハ）を監督職員に提出するものとする。また、更に確認が必要と判断される場合は、その旨を上記様式に明記するものとする。</p> <p>2. 前項の調査において、更に確認が必要と判断された場合は、監督職員と協議の上、探査や試掘の調査を実施するものとする。なお、試掘等を実施する場合は、第 30150 条 地下埋設物件の事故防止に関する事項についてによるものとする。（平成 28 年 11 月 11 日 H28-08080-00918（技術情報班通知参照））</p>	<p><b>第1123条 一時中止</b></p> <p>1. 契約書第 20 条第 1 項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は、受注者に書面をもって通知し、必要と認める期間、設計業務等の全部又は一部を一時中止させるものとする。</p> <p><b>第1127条 再委託</b></p> <p>2. 契約書第 7 条第 3 項ただし書きに規定する「軽微な部分」は、コピー、印刷、製本及び資料の収集・単純な集計とする。</p> <p><b>第1129条 守秘義務</b></p> <p>2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときはこの限りではない。</p> <p><b>第1133条 屋外で作業を行う時期及び時間の変更</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書に屋外で作業を行う期日及び時間が定められていない場合で、休日等又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を付した書面によって調査職員に提出しなければならない。</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p>	

第1211条 設計業務の成果

(4) 数量計算書

数量計算書は、「土木工事数量算出要領(案)」（国土交通省・最新版）「港湾・漁港工事数量算出マニュアル」、「電気通信設備工事費積算のための工事数量とりまとめ要領」又は特記仕様書に示す方法により行うものとし、算出した結果は、「土木工事数量算出要領数量集計表(案)」（国土交通省・最新版）を参考とし工種別、区間別に取りまとめるものとする。

ただし、概略設計及び予備設計については、特記仕様書に定めのある場合を除き、一般図等に基づいて概略数量を算出するものとする。

様式

地下埋設物確認書(例) 様式-イNo.1

下記工事を実施するので地下埋設物について確認をお願いします。

●照会元記入

確認申告者名(業務受注者): \_\_\_\_\_ (TEL: - - )  
 \_\_\_\_\_ (FAX: - - )

1. 照会年・月・日 : 平成 年 月 日  
 2. 業 務 名 : \_\_\_\_\_  
 3. 施 工 名 : \_\_\_\_\_  
 4. 施 工 場 所 : \_\_\_\_\_ (別添図)  
 5. 施 工 時 期 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

●照会先記入

占有物件 管理名	地下埋設物の確認		特記事項 (試験・立会等の要否)
	埋設されております。	埋設されていません。	
上水道	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
下水道	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
電力	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
ガス	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
NTT	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
光ケーブル	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
電線共同溝	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
農業用水	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	

1. 地下埋設物の確認: 占有物件管理名として、施工区間(場所)が既占有物件に影響を及ぼすか否かを明記する。  
 2. 埋 設 物 : 既占有物件である管渠またはケーブル等と明記する。(深度・長さ・傾斜等は省略)  
 3. 確 認 者 : 確認を行った者の姓・氏名および連絡先を明記(省略)する。  
 4. 特 記 事 項 : 占有物件管理名として、施工者等に対して留意(留意)等すべき事項を明記する。

第1211条 設計業務の成果

(4) 数量計算書

数量計算書は、「土木工事数量算出要領(案)」（国土交通省・平成 25 年度版）「港湾・漁港工事数量算出マニュアル」、「電気通信設備工事費積算のための工事数量とりまとめ要領」又は特記仕様書に示す方法により行うものとし、算出した結果は、工種別、区間別に取りまとめるものとする。

ただし、概略設計及び予備設計については、特記仕様書に定めのある場合を除き、一般図等に基づいて概略数量を算出するものとする。

(新設)

**地下埋設物件事前確認簿**

※様式はA3版で作成すること。 様式一八

主任監理員	監理員	受注者代表	調査員代表

業務名： \_\_\_\_\_  
 受注者： \_\_\_\_\_  
 提出日： \_\_\_\_\_

工事影響範囲	調査日	位置確認の根拠	地下埋設物件の有無	地下埋設物件名
00k000~00k000	00月00日	[資料名] 占用台帳	有	NTT管 ガス管

※地下埋設物件無しの場合は、「100kV力法計測書（様式-3）」以降の書類は不要

概略平面図



概略断面図



概略縦断面図  
(地下埋設物位置)



(新設)

**地下埋設物調査範囲平面図**

※様式はA3版で作成すること。 様式一〇

主任監理員	監理員	受注者代表	調査員代表

業務名： \_\_\_\_\_  
 受注者： \_\_\_\_\_  
 提出日： \_\_\_\_\_

- ※1：平面図は工事用平面図を使用すること。
- ※2：各埋設物毎に色分けし判別しやすいように作成のこと。
- ※3：その他、作業上留意すべき点は遺漏無く記載すること。

記	色
NTT	赤
上水道	青
下水道	黄
埋設物の区別	紫
調査区画	緑
調査区画	黒

改 定			現 行			備 考
（参考）主要技術基準及び参考図書			（参考）主要技術基準及び参考図書			
H28.3 現在			H27.3 現在			
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
〔1〕共 通			〔1〕共 通			
1	国土交通省制定 土木構造物標準設計	全日本建設技術協会	1	国土交通省制定 土木構造物標準設計	全日本建設技術協会	
2	土木製図基準[2009年改訂版]	土木学会	2	土木製図基準[2009年改訂版]	土木学会	
3	水理公式集 平成11年版	土木学会	3	水理公式集 平成11年版	土木学会	
4	JISハンドブック	日本規格協会	4	JISハンドブック	日本規格協会	
5	土木工事安全施工技術指針-平成21年改訂版-	全日本建設技術協会	5	土木工事安全施工技術指針-平成21年改訂版-	全日本建設技術協会	
6	土木工事安全施工技術指針の解説-平成13年改訂版-	全日本建設技術協会	6	土木工事安全施工技術指針の解説-平成13年改訂版-	全日本建設技術協会	
7	建設工事公衆災害防止対策要綱の解説(土木工事編)	国土開発技術研究センター	7	建設工事公衆災害防止対策要綱の解説(土木工事編)	国土開発技術研究センター	
8	建設機械施工安全技術指針	国土交通省	8	建設機械施工安全技術指針	国土交通省	
9	建設機械施工安全技術指針 指針本文とその解説	日本建設機械施工協会	9	移動式クレーン、杭打機等の支持地盤養生マニュアル	日本建設機械化協会	
10	移動式クレーン、杭打機等の支持地盤養生マニュアル	日本建設機械施工協会	10	土木工事共通仕様書	国土交通省	
11	土木工事共通仕様書	国土交通省	11	地盤調査の方法と解説	地盤工学会	
12	地盤調査の方法と解説	地盤工学会	12	地盤材料試験の方法と解説(2分冊)	地盤工学会	
13	地盤材料試験の方法と解説(2分冊)	地盤工学会	13	地質・土質調査成果電子納品要領(案)	国土交通省	
14	地質・土質調査成果電子納品要領(案)	国土交通省	14	公共測量 作業規程の準則	国土交通省	
15	公共測量 作業規程の準則	国土交通省	15	公共測量 作業規程の準則 解説と運用	日本測量協会	
16	公共測量 作業規程の準則 解説と運用	日本測量協会	16	測量成果電子納品要領(案)	国土交通省	
17	公共測量 作業規程の準則 解説と運用(平成25年度追補版)	日本測量協会	17	測地成果2000導入に伴う公共測量成果座標変換マニュアル	国土地理院	
18	測量成果電子納品要領	国土交通省	18	基本水準点の2000年度平均成果改訂に伴う公共水準点成果改訂マニュアル(案)	国土地理院	
19	測地成果2000導入に伴う公共測量成果座標変換マニュアル	国土地理院	19	公共測量成果改定マニュアル	国土地理院	
20	基本水準点の2000年度平均成果改訂に伴う公共水準点成果改訂マニュアル(案)	国土地理院	20	電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】	国土交通省	
21	公共測量成果改定マニュアル	国土地理院	21	電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】	国土交通省	
22	電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】	国土交通省	22	電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】	国土交通省	
23	電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】	国土交通省	23	2012年制定 コンクリート標準示方書【設計編】	土木学会	
24	電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】	国土交通省	24	2007年制定 舗装標準示方書	土木学会	

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

25	2012年制定 コンクリート標準示方書【設計編】	土木学会		25	2013年制定 コンクリート標準示方書【ダムコンクリート編】	土木学会	
26	2007年制定 舗装標準示方書	土木学会		26	2013年制定 コンクリート標準示方書【土木学会規準および関連基準】+ 【JIS 規格集】	土木学会	
27	2013年制定 コンクリート標準示方書【ダムコンクリート編】	土木学会		27	2013年制定 コンクリート標準示方書【維持管理編】	土木学会	
28	2013年制定 コンクリート標準示方書【土木学会規準および関連基準】+【JIS規格集】	土木学会		28	2012年制定 コンクリート標準示方書【施工編】	土木学会	
29	2013年制定 コンクリート標準示方書【維持管理編】	土木学会		29	2012年制定 コンクリート標準示方書【基本原則編】	土木学会	
30	2012年制定 コンクリート標準示方書【施工編】	土木学会		30	CAD製図基準(案)	国土交通省	
31	2012年制定 コンクリート標準示方書【基本原則編】	土木学会		31	CAD製図基準に関する運用ガイドライン(案)	国土交通省	
32	土木設計業務等の電子納品要領	国土交通省		32	デジタル写真管理情報基準(案)	国土交通省	
33	CAD製図基準	国土交通省		33	ボーリング柱状図作成要領(案)解説書（改訂版）	日本建設情報総合センター	
34	CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省		34	コンクリートライブラリー 66 号 プレストレストコンクリート工法設計施工指針	土木学会	
35	デジタル写真管理情報基準	国土交通省		35	2006 年制定 トネル標準示方書 山岳工法・同解説	土木学会	
36	ボーリング柱状図作成要領(案)解説書（改訂版）	日本建設情報総合センター		36	2006 年制定 トネル標準示方書 シールド工法・同解説	土木学会	
37	コンクリートライブラリー 66 号 プレストレストコンクリート工法設計施工指針	土木学会		37	2006 年制定 トネル標準示方書 開削工法・同解説	土木学会	
38	2006 年制定 トネル標準示方書 山岳工法・同解説	土木学会		38	地中送電用深部立坑、洞道の調査・設計・施工・計測指針	日本トンネル技術協会	
39	2006 年制定 トネル標準示方書 シールド工法・同解説	土木学会		39	地中構造物の建設に伴う近接施工指針(改訂版)	日本トンネル技術協会	
40	2006 年制定 トネル標準示方書 開削工法・同解説	土木学会		40	日本下水道協会規格(JSWAS) シールド工用標準セグメント(A-3, 4)	日本下水道協会	
41	地中送電用深部立坑、洞道の調査・設計・施工・計測指針	日本トンネル技術協会		41	除雪・防雪ハンドブック(除雪編)、(防雪編)	日本建設機械化協会	
42	地中構造物の建設に伴う近接施工指針(改訂版)	日本トンネル技術協会		42	軟岩評価－調査・設計・施工への適用	土木学会	
43	日本下水道協会規格(JSWAS) シールド工用標準セグメント(A-3, 4)	日本下水道協会		43	グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説(JGS4101-2012)	地盤工学会	
44	除雪・防雪ハンドブック(除雪編)、(防雪編)	日本建設機械施工協会		44	グラウンドアンカー施工のための手引書	日本アンカー協会	
45	軟岩評価－調査・設計・施工への適用	土木学会		45	ジェットグラウト工法技術資料	日本ジェットグラウト協会	
46	グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説(JGS4101-2012)	地盤工学会		46	ジェットグラウト工法(積算資料)	日本ジェットグラウト協会	
47	グラウンドアンカー施工のための手引書	日本アンカー協会		47	大深度土留め設計・施工指針(案)	先端建設技術センター	
48	ジェットグラウト工法技術資料	日本ジェットグラウト協会		48	土木研究所資料 大規模地下構造物の耐震設計法、ガイドライン	建設省土木研究所	
49	ジェットグラウト工法(積算資料)	日本ジェットグラウト協会		49	薬液注入工法の設計施工指針	日本グラウト協会	
50	大深度土留め設計・施工指針(案)	先端建設技術センター		50	薬液注入工法設計資料	日本グラウト協会	
51	土木研究所資料 大規模地下構造物の耐震設計法、ガイドライン	建設省土木研究所		51	薬液注入工法積算資料	日本グラウト協会	
52	薬液注入工法の設計施工指針	日本グラウト協会		52	近接基礎設計施工要領(案)	建設省土木研究所	
53	薬液注入工法設計資料	日本グラウト協会		53	煙・熱感知運動機構・装置等の設置及び維持に関する運用指針	日本火災報知器工業会	



工 種	土木設計業務等共通仕様書(案)
-----	-----------------

54	薬液注入工法積算資料	日本グラウト協会	54	高圧受電設備規程	日本電気協会
55	近接基礎設計施工要領(案)	建設省土木研究所	55	防災設備に関する指針 -電源と配線及び非常用の照明装置-2004年版	日本電設工業協会
56	煙・熱感知連動機構・装置等の設置及び維持に関する運用指針	日本火災報知器工業会	56	昇降機設計・施工上の指導指針	日本建築設備・昇降機センター
57	高圧受電設備規程	日本電気協会	57	日本建設機械要覧 2013年版	日本建設機械化協会
58	防災設備に関する指針 -電源と配線及び非常用の照明装置-2004年版	日本電設工業協会	58	建設工事に伴う騒音振動対策ハンドブック(第3版)	日本建設機械化協会
59	昇降機設計・施工上の指導指針	日本建築設備・昇降機センター	59	建設発生土利用技術マニュアル第4版	土木研究センター
60	日本建設機械要覧 2013年版	日本建設機械施工協会	60	[新訂]建設副産物適正処理推進要綱の解説	建設副産物リサイクル広報推進会議
61	建設工事に伴う騒音振動対策ハンドブック(第3版)	日本建設機械施工協会	61	災害復旧工事の設計要領	全国防災協会
62	建設発生土利用技術マニュアル第4版	土木研究センター	62	製品仕様による数値地形図データ作成ガイドライン改訂版(案)	国土地理院
63	[新訂]建設副産物適正処理推進要綱の解説	建設副産物リサイクル広報推進会議	63	基盤地図情報原型データベース地理空間データ製品仕様書(案) 【数値地形図編】第2.1版	国土地理院
64	災害復旧工事の設計要領	全国防災協会	64	地すべり観測便覧	斜面防災対策技術協会
65	製品仕様による数値地形図データ作成ガイドライン改訂版(案)	国土地理院	65	地すべり対策技術設計実施要領 H19年度版	斜面防災対策技術協会
66	基盤地図情報原型データベース地理空間データ製品仕様書(案) 【数値地形図編】第2.1版	国土地理院	66	猛禽類保護の進め方(特にイヌワシ・クマタカ・オオタカについて)	日本鳥類保護連盟
67	地すべり観測便覧	斜面防災対策技術協会	67	環境大気常時監視マニュアル 第6版	環境省 水・大気環境局
68	地すべり対策技術設計実施要領 H19年度版	斜面防災対策技術協会	68	騒音に係わる環境基準の評価マニュアルⅠ.基本評価編	環境庁
69	猛禽類保護の進め方(特にイヌワシ・クマタカ・オオタカについて)	日本鳥類保護連盟	69	騒音に係わる環境基準の評価マニュアルⅡ.地域評価編(道路に面する地域)	環境庁
70	環境大気常時監視マニュアル 第6版	環境省 水・大気環境局	70	面的評価支援システム操作マニュアル(本編) Ver.3.0	環境省 水・大気環境局
71	騒音に係わる環境基準の評価マニュアルⅠ.基本評価編	環境庁	71	改訂解説・工作物設置許可基準	国土技術研究センター
72	騒音に係わる環境基準の評価マニュアルⅡ.地域評価編(道路に面する地域)	環境庁	72	地理空間データ製品仕様書作成マニュアル	国土地理院
73	面的評価支援システム操作マニュアル(本編) Ver.3.0	環境省 水・大気環境局	73	基準点測量製品仕様書 等サンプル	国土地理院
74	改訂解説・工作物設置許可基準	国土技術研究センター	74	水準測量(新設・復旧)製品仕様書(案)(詳細版)、(簡易版)	国土地理院
75	地理空間データ製品仕様書作成マニュアル	国土地理院	75	水準測量(改測・地盤変動)製品仕様書(案)(詳細版)、(簡易版)	国土地理院
76	基準点測量製品仕様書 等サンプル	国土地理院	76	地図情報レベル1000データ作成の製品仕様書(案) 第1.0版	国土地理院
77	水準測量製品仕様書 等サンプル	国土地理院	77	写真地図作成製品仕様書等サンプル	国土地理院
78	数値地形図製品仕様書 等サンプル	国土地理院	78	路線測量製品仕様書(案)	国土地理院
79	撮影(標定点の設置、撮影、同時調整)製品仕様書(案)	国土地理院	79	河川測量製品仕様書(案)	国土地理院
80	写真地図作成製品仕様書等サンプル	国土地理院	80	用地測量製品仕様書(案)	国土地理院
81	航空レーザ測量製品仕様書 等サンプル	国土地理院	81	土木工事数量算出要領(案)	国土交通省
82	応用測量製品仕様書 等サンプル	国土地理院	82	土木工事数量算出要領 数量集計表様式(案)	国土交通省

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

83	土木工事数量算出要領(案)	国土交通省		83	移動計測車両による測量システムを用いる数値地形図データ作成マニュアル(案)	国土地理院	
84	土木工事数量算出要領 数量集計表様式(案)	国土交通省		84	GNSS測量による標高の測量マニュアル	国土地理院	
85	移動計測車両による測量システムを用いる数値地形図データ作成マニュアル(案)	国土地理院		85	電子基準点のみを既知点とした基準点測量マニュアル	国土地理院	
86	GNSS測量による標高の測量マニュアル	国土地理院		86	公共測量におけるセミ・ダイナミック補正マニュアル	国土地理院	
87	電子基準点のみを既知点とした基準点測量マニュアル	国土地理院		87	公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン	国土交通省	
88	マルチ GNSS 測量マニュアル(案) 近代化 GPS、Galileo 等の活用	国土地理院		88	国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針(案)	国土交通省	
89	公共測量におけるセミ・ダイナミック補正マニュアル	国土地理院		89	土木工事設計要領 第Ⅰ編 共通編	九州地方整備局	
90	公共事業の構想段階における計画策定プロセスガイドライン	国土交通省		90	土木工事設計要領 第Ⅱ編 河川編	九州地方整備局	
91	国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針(案)	国土交通省		91	土木工事設計要領 第Ⅲ編 道路編	九州地方整備局	
92	土木工事設計要領 第Ⅰ編 共通編	九州地方整備局		92	設計要領	NEXCO	
93	土木工事設計要領 第Ⅱ編 河川編	九州地方整備局		〔2〕河川・海岸・砂防・ダム関係			
94	土木工事設計要領 第Ⅲ編 道路編	九州地方整備局		1	建設省所管ダム事業環境影響評価技術指針	建設省	
95	設計要領	NEXCO		2	ダム事業における環境影響評価の考え方	ダム水源地環境整備センター	
96	斜面崩壊による労働災害の防止対策に関するガイドライン	厚生労働省		3	放水路事業における環境影響評価の考え方	リバーフロント整備センター	
〔2〕河川・海岸・砂防・ダム関係				4	改訂河川計画業務ガイドライン	日本河川協会	
1	建設省所管ダム事業環境影響評価技術指針	建設省		5	河川砂防技術基準 調査編	国土交通省	
2	ダム事業における環境影響評価の考え方	ダム水源地環境整備センター		6	国土交通省河川砂防技術基準 同解説 計画編	国土交通省	
3	放水路事業における環境影響評価の考え方	リバーフロント整備センター		7	改訂新版建設省河川砂防技術基準(案)設計編(Ⅰ・Ⅱ)	日本河川協会	
4	改訂河川計画業務ガイドライン	日本河川協会		8	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(河川編)	国土交通省	
5	河川砂防技術基準 調査編	国土交通省		9	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(ダム編)	国土交通省	
6	国土交通省河川砂防技術基準 同解説 計画編	国土交通省		10	改訂 解説・河川管理施設等構造令	日本河川協会	
7	改訂新版建設省河川砂防技術基準(案)設計編(Ⅰ・Ⅱ)	日本河川協会		11	増補改訂(一部修正)版 防災調節池等技術基準(案) 解説と設計実例	日本河川協会	
8	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(河川編)	国土交通省		12	流域貯留施設等技術指針(案)-増補改訂版-	雨水貯留浸透技術協会	
9	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(ダム編)	国土交通省		13	港湾の施設の技術上の基準・同解説	日本港湾協会	
10	改訂 解説・河川管理施設等構造令	日本河川協会		14	数字で見る港湾 2014	日本港湾協会	
11	増補改訂(一部修正)版 防災調節池等技術基準(案) 解説と設計実例	日本河川協会		15	水門鉄管技術基準・第5回改訂版(水門扉編)-付解説-・第5回改訂版(水圧鉄管・鉄鋼構造物、溶接・接合編)-付解説-・FRP(M)水圧管編	電力土木技術協会	
12	流域貯留施設等技術指針(案)-増補改訂版-	雨水貯留浸透技術協会					
13	港湾の施設の技術上の基準・同解説	日本港湾協会		16	柔構造樋門設計の手引き	国土開発技術研究センター	
14	数字で見る港湾 2014	日本港湾協会		17	河川土工マニュアル	国土技術研究センター	
				18	ダム・堰施設技術基準(案)	国土交通省	



工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

15	水門鉄管技術基準 ・第5回改訂版(水門扉編)-付解説- ・第5回改訂版(水圧鉄管・鉄鋼構造物、溶接・接合編)-付解説- ・FRP(M)水圧管編	電力土木技術協会	19	ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・マニュアル編)	ダム・堰施設技術協会
			20	水門・樋門ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会
			21	鋼製起状ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会
16	柔構造樋門設計の手引き	国土開発技術研究センター	22	ゲート用開閉装置(機械式)設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会
17	河川土工マニュアル	国土技術研究センター	23	ゲート用開閉装置(油圧式)設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会
18	ダム・堰施設技術基準(案)	国土交通省	24	防災調節池等技術基準(案)解説と設計実例 増補改訂(一部修正版)	日本河川協会
19	ダム・堰施設技術基準(案)(基準解説編・マニュアル編)	ダム・堰施設技術協会	25	揚排水ポンプ設備技術基準	国土交通省
20	水門・樋門ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	26	揚排水ポンプ設備技術基準(案)同解説	河川ポンプ施設技術協会
21	鋼製起状ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	27	海岸保全施設の技術上の基準・同解説(複製版)	全国海岸協会
22	ゲート用開閉装置(機械式)設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	28	海岸便覧	全国海岸協会
23	ゲート用開閉装置(油圧式)設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	29	(第2次改訂)ダム設計基準	日本大ダム会議
24	防災調節池等技術基準(案)解説と設計実例 増補改訂(一部修正版)	日本河川協会	30	仮締切堤設置基準(案)	国土交通省河川局治水課
25	揚排水ポンプ設備技術基準	国土交通省	31	鋼矢板二重式仮締切設計マニュアル	国土技術研究センター
26	揚排水ポンプ設備技術基準(案)同解説	河川ポンプ施設技術協会	32	堤防余盛基準について	建設省河川局治水課
27	海岸保全施設の技術上の基準・同解説(複製版)	全国海岸協会	33	ダム基礎地質調査基準	日本大ダム会議
28	海岸便覧	全国海岸協会	34	ダム構造物管理基準 改訂	日本大ダム会議
29	(第2次改訂)ダム設計基準	日本大ダム会議	35	水管橋設計基準	日本水道鋼管協会
30	仮締切堤設置基準(案)	国土交通省河川局治水課	36	河川事業関係例規集	日本河川協会
31	鋼矢板二重式仮締切設計マニュアル	国土技術研究センター	37	平成18年度版 河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【河川版】	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課
32	堤防余盛基準について	建設省河川局治水課	38	平成18年度版 河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【ダム湖版】	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課
33	ダム基礎地質調査基準	日本大ダム会議	39	河川関係法令例規集(加除式)	第1法規
34	ダム構造物管理基準 改訂	日本大ダム会議	40	護岸の力学設計法 改訂	国土技術研究センター
35	水管橋設計基準	日本水道鋼管協会	41	海岸保全施設構造例集	全国海岸協会
36	河川事業関係例規集	日本河川協会	42	漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年版(上・下巻)	全国漁港漁場協会
37	平成28年度版 河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【河川版】	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	43	ジャケット式鋼製護岸設計指針(案)	日本港湾協会
38	平成28年度版 河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【ダム湖版】	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	44	砂防関係法令例規集	全国治水砂防協会
39	河川関係法令例規集(加除式)	第1法規	45	砂防指定地実務ハンドブック	全国治水砂防協会
40	護岸の力学設計法 改訂	国土技術研究センター	46	河岸等の植樹基準(案)	建設省河川局治水課
41	海岸保全施設構造例集	全国海岸協会	47	河川における樹木管理の手引き	リバーフロント整備センター

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

42	漁港・漁場の施設の設計の手引 2003 年版（上・下巻）	全国漁港漁場協会	48	都市河川計画の手引き(洪水防御計画編)	国土開発技術研究センター
43	ジャケット式鋼製護岸設計指針(案)	日本港湾協会	49	河川構造物設計業務ガイドライン(護岸設計業務)	国土開発技術研究センター
44	砂防関係法令例規集	全国治水砂防協会	50	河川構造物設計業務ガイドライン(樋門・樋管設計業務)	国土開発技術研究センター
45	砂防指定地実務ハンドブック	全国治水砂防協会	51	河川構造物設計業務ガイドライン(堰・床止め設計業務)	国土開発技術研究センター
46	河岸等の植樹基準(案)	建設省河川局治水課	52	土木構造物設計マニュアル(案) 一樋門編一	全日本建設技術協会
47	河川における樹木管理の手引き	リバーフロント整備センター	53	床止めの構造設計手引き	国土開発技術研究センター
48	都市河川計画の手引き(洪水防御計画編)	国土開発技術研究センター	54	海岸保全計画の手引き	全国海岸協会
49	河川構造物設計業務ガイドライン(護岸設計業務)	国土開発技術研究センター	55	緩傾斜堤の設計の手引き 改訂版	全国海岸協会
50	河川構造物設計業務ガイドライン(樋門・樋管設計業務)	国土開発技術研究センター	56	人工リーフの設計の手引き	全国海岸協会
51	河川構造物設計業務ガイドライン(堰・床止め設計業務)	国土開発技術研究センター	57	治水経済調査マニュアル(案)	国土交通省河川局
52	土木構造物設計マニュアル(案) 一樋門編一	全日本建設技術協会	58	港湾調査指針(改訂)	日本港湾協会
53	床止めの構造設計手引き	国土開発技術研究センター	59	面的な海岸防護方式の計画・設計マニュアル	日本港湾協会
54	海岸保全計画の手引き	全国海岸協会	60	ビーチ計画・設計マニュアル(改訂版)	日本マリナビーチ協会
55	緩傾斜堤の設計の手引き 改訂版	全国海岸協会	61	港湾環境整備施設技術マニュアル	沿岸開発技術研究センター
56	人工リーフの設計の手引き	全国海岸協会	62	農地防災事業便覧 平成 10 年度版	農地防災事業研究会
57	治水経済調査マニュアル(案)	国土交通省河川局	63	漁港計画の手引 平成 4 年度改訂版	全国漁港協会
58	港湾調査指針(改訂)	日本港湾協会	64	漁港海岸事業設計の手引 平成 8 年度版	全国漁港協会
59	面的な海岸防護方式の計画・設計マニュアル	日本港湾協会	65	水と緑の溪流づくり調査	建設省河川局砂防部
60	ビーチ計画・設計マニュアル(改訂版)	日本マリナビーチ協会	66	溪流環境整備計画策定マニュアル(案)	建設省河川局砂防部
61	港湾環境整備施設技術マニュアル	沿岸開発技術研究センター	67	砂防における自然環境調査マニュアル(案)	建設省河川局砂防部
62	農地防災事業便覧 平成 10 年度版	農地防災事業研究会	68	改訂版 砂防設計公式集(マニュアル)	全国治水砂防協会
63	漁港計画の手引 平成 4 年度改訂版	全国漁港協会	69	ダム貯水池水質調査要領	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課
64	漁港海岸事業設計の手引 平成 8 年度版	全国漁港協会	70	グラウチング技術指針・同解説	国土技術研究センター
65	水と緑の溪流づくり調査	建設省河川局砂防部	71	鋼製砂防構造物設計便覧(平成 21 年版)	砂防・地すべり技術センター
66	溪流環境整備計画策定マニュアル(案)	建設省河川局砂防部	72	総合土石流対策基本計画作成マニュアル(案)	総合土石流対策基本計画検討委員会
67	砂防における自然環境調査マニュアル(案)	建設省河川局砂防部	73	土石流危険溪流および土石流危険区域調査要領(案)	建設省河川局砂防部
68	改訂版 砂防設計公式集(マニュアル)	全国治水砂防協会	74	新版地すべり鋼管杭設計要領	斜面防災対策技術協会
69	ダム貯水池水質調査要領	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	75	新・斜面崩壊防止工事の設計と実例 一急傾斜地崩壊防止工事技術指針一	全国治水砂防協会
70	グラウチング技術指針・同解説	国土技術研究センター	76	ダム事業の手引き(平成元年度版)	ダム技術センター
71	鋼製砂防構造物設計便覧(平成 21 年版)	砂防・地すべり技術センター			

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

72	総合土石流対策基本計画作成マニュアル(案)	総合土石流対策基本計画 検討委員会		77	フィルダムの耐震設計指針(案)	国土開発技術研究センター	
73	土石流危険渓流および土石流危険区域調査要領(案)	建設省河川局砂防部		78	多目的ダムの建設	ダム技術センター	
74	新版地すべり鋼管杭設計要領	斜面防災対策技術協会		79	改訂 3 版 コンクリートダムの細部技術	ダム技術センター	
75	新・斜面崩壊防止工事の設計と実例 -急傾斜地崩壊防止工事技術指針-	全国治水砂防協会		80	ルゾンテスト技術指針・同解説	国土技術研究センター	
76	ダム事業の手引き(平成元年度版)	ダム技術センター		81	発電用水力設備の技術基準と官庁手続き(平成 23 年改訂版)	電力土木技術協会	
77	フィルダムの耐震設計指針(案)	国土開発技術研究センター		82	ダムの地質調査	土木学会	
78	多目的ダムの建設	ダム技術センター		83	ダムの岩盤掘削	土木学会	
79	改訂 3 版 コンクリートダムの細部技術	ダム技術センター		84	原位置岩盤試験法の指針-平板載荷試験法- -せん断試験法- -孔内載荷試験法-	土木学会	
80	ルゾンテスト技術指針・同解説	国土技術研究センター		85	軟岩の調査・試験の指針(案) ～1991 年版～	土木学会	
81	発電用水力設備の技術基準と官庁手続き(平成 23 年改訂版)	電力土木技術協会		86	河川定期縦横断データ作成ガイドライン	国土交通省河川局	
82	ダムの地質調査	土木学会		87	河川景観の形成と保全の考え方	国土交通省河川局	
83	ダムの岩盤掘削	土木学会		88	河川の景観形成に資する石積み構造物の整備に関する資料	国土交通省河川局河川環境課	
84	原位置岩盤試験法の指針-平板載荷試験法- -せん断試験法- -孔内載荷試験法-	土木学会		89	多自然川づくりポイントブック 河川改修の課題と留意点	リバーフロント整備センター	
85	軟岩の調査・試験の指針(案) ～1991 年版～	土木学会		90	砂防関係事業における景観形成ガイドライン	国土交通省砂防部	
86	河川定期縦横断データ作成ガイドライン	国土交通省河川局		91	海岸景観形成ガイドライン	国土交通省河川局・港湾局、農 林水産省農村振興局、水産庁	
87	河川景観の形成と保全の考え方	国土交通省河川局		92	美しい山河を守る災害復旧基本方針	国土交通省	
88	河川の景観形成に資する石積み構造物の整備に関する資料	国土交通省河川局河川環境課		93	河川水辺総括資料作成調査の手引き(案)	リバーフロント整備センター	
89	多自然川づくりポイントブック 河川改修の課題と留意点	リバーフロント整備センター		94	河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(河川空間利用実態調査編)	国土交通省	
90	砂防関係事業における景観形成ガイドライン	国土交通省砂防部		95	ダム湖利用実態調査 調査マニュアル (案)	建設省河川局	
91	海岸景観形成ガイドライン	国土交通省河川局・港湾局、農 林水産省農村振興局、水産庁		96	試験湛水実施要領 (案)	国土交通省	
92	美しい山河を守る災害復旧基本方針	国土交通省		97	台形 CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料	ダム技術センター	
93	河川水辺総括資料作成調査の手引き(案)	リバーフロント整備センター		98	改訂版 巡航 RCD 工法施工技術資料	ダム技術センター	
94	河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(河川空間利用実態調査編)	国土交通省		99	貯水池周辺の地すべり調査と対策に関する技術指針 (案)	国土交通省	
95	ダム湖利用実態調査 調査マニュアル (案)	建設省河川局		100	活断層地形要素判読マニュアル	(独)土木研究所材料地盤研究 グループ(地質)他	
96	試験湛水実施要領 (案)	国土交通省		101	正常流量検討の手引き (案)	国土交通省	
97	台形 CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料	ダム技術センター		102	洪水予測システムチェックリスト (案)	国土技術政策総合研究所	
98	改訂版 巡航 RCD 工法施工技術資料	ダム技術センター		103	浸水想定区域図作成マニュアル (改訂版)	国土交通省	
99	貯水池周辺の地すべり調査と対策に関する技術指針 (案)	国土交通省		104	浸水想定区域図データ電子化ガイドライン	国土交通省	
				105	砂防基本計画策定指針 (土石流・流木対策編) 解説	国土技術政策総合研究所	

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

100	活断層地形要素判読マニュアル	(独)土木研究所材料地盤研究グループ(地質)他	106	土石流・流木対策設計技術指針解説	国土技術政策総合研究所
101	正常流量検討の手引き（案）	国土交通省	107	多自然川づくりポイントブックⅡ 川の営力を活かした川づくり	リバーフロント整備センター
102	洪水予測システムチェックリスト（案）	国土技術政策総合研究所	108	多自然川づくりポイントブックⅢ 中小河川に関する河道計画の技術基準；解説	リバーフロント整備センター
103	浸水想定区域図作成マニュアル（改訂版）	国土交通省	109	洪水ハザードマップ作成の手引き(改訂版)	国土交通省
104	浸水想定区域図データ電子化ガイドライン	国土交通省	110	リアルタイム浸水予測シミュレーションの手引き(案)	国土交通省
105	砂防基本計画策定指針（土石流・流木対策編）解説	国土技術政策総合研究所	111	中小河川浸水想定区域図作成の手引き	国土交通省
106	土石流・流木対策設計技術指針解説	国土技術政策総合研究所	112	河道計画検討の手引き	国土技術研究センター
107	多自然川づくりポイントブックⅡ 川の営力を活かした川づくり	リバーフロント整備センター	113	海岸施設設計便覧 2000 年版	土木学会
108	多自然川づくりポイントブックⅢ 中小河川に関する河道計画の技術基準；解説	リバーフロント整備センター	114	自然共生型海岸づくりの進め方	全国海岸協会
109	洪水ハザードマップ作成の手引き(改訂版)	国土交通省	115	海岸事業の費用便益分析指針【改訂版】	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省
110	リアルタイム浸水予測シミュレーションの手引き(案)	国土交通省	116	津波浸水想定の設定の手引き Ver. 2.00	国土交通省、国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室
111	中小河川浸水想定区域図作成の手引き	国土交通省	117	津波の河川遡上解析の手引き（案）	国土技術研究センター
112	河道計画検討の手引き	国土技術研究センター	118	津波・高潮対策における水門・陸閘等管理システムガイドライン (Ver2.0)	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省
113	海岸施設設計便覧 2000 年版	土木学会	119	海岸における水防警報の手引き（案）	国土交通省
114	自然共生型海岸づくりの進め方	全国海岸協会	120	海岸漂着危険物対応ガイドライン	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省
115	海岸事業の費用便益分析指針【改訂版】	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省	121	海岸保全施設維持管理マニュアル	農林水産省農村振興局、水産庁、国土交通省
116	津波浸水想定の設定の手引き Ver. 2.00	国土交通省、国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室	122	砂防事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省
117	津波の河川遡上解析の手引き（案）	国土技術研究センター	123	土石流対策事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省
118	津波・高潮対策における水門・陸閘等管理システムガイドライン (Ver2.0)	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省	124	地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省
119	海岸における水防警報の手引き（案）	国土交通省	125	急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル(案)H24.3	国土交通省
120	海岸漂着危険物対応ガイドライン	農林水産省農村振興局・水産庁 国土交通省	126	砂防関係施設の長寿命化計画策定ガイドライン(案)	国土交通省
121	海岸保全施設維持管理マニュアル	農林水産省農村振興局、水産庁、 国土交通省	127	都道府県と気象庁が共同して土砂災害警戒情報を作成・発表するための手引き	国土交通省 気象庁
122	砂防事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省	128	国土交通省河川局砂防部と気象庁予報部の連携による土砂災害警戒基準雨量の設定手法(案)	国土交通省・気象庁・国土技術政策総合研究所
123	土石流対策事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省			
124	地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル(案)	国土交通省			
125	急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル(案)H24.3	国土交通省			
126	砂防関係施設の長寿命化計画策定ガイドライン(案)	国土交通省			

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

127	都道府県と気象庁が共同して土砂災害警戒情報を作成・発表するための手引き	国土交通省 気象庁		129	土砂災害ハザードマップ作成のための指針と解説（案）	国土交通省・国土技術政策総合研究所・危機管理技術研究センター	
128	国土交通省河川局砂防部と気象庁予報部の連携による土砂災害警戒基準雨量の設定手法(案)	国土交通省・気象庁・国土技術政策総合研究所		130	土砂災害警戒避難ガイドライン	国土交通省	
129	土砂災害ハザードマップ作成のための指針と解説（案）	国土交通省・国土技術政策総合研究所・危機管理技術研究センター		131	火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン	国土交通省	
130	土砂災害警戒避難ガイドライン	国土交通省		132	火山噴火に起因下土砂災害予想区域図作成の手引き(案)	国土交通省	
131	火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン	国土交通省		133	「地すべり防止技術指針」並びに「地すべり防止技術指針解説」	国土交通省	
132	火山噴火に起因下土砂災害予想区域図作成の手引き(案)	国土交通省		134	既設砂防堰堤を活用した小水力発電ガイドライン（案）	国土交通省	
133	「地すべり防止技術指針」並びに「地すべり防止技術指針解説」	国土交通省		135	山地河道における流砂水文観測の手引き（案）	国土交通省	
134	既設砂防堰堤を活用した小水力発電ガイドライン（案）	国土交通省		136	深層崩壊に起因する土石流の流下・氾濫計算マニュアル(案)	土木研究所	
135	山地河道における流砂水文観測の手引き（案）	国土交通省		137	大規模土移動検知システムにおけるセンサー設置マニュアル（案）	土木研究所	
136	深層崩壊に起因する土石流の流下・氾濫計算マニュアル(案)	土木研究所		138	表層崩壊に起因する土石流の発生危険度評価マニュアル(案)	土木研究所	
137	大規模土移動検知システムにおけるセンサー設置マニュアル（案）	土木研究所		139	天然ダム監視技術マニュアル(案)	土木研究所	
138	表層崩壊に起因する土石流の発生危険度評価マニュアル(案)	土木研究所		140	深層崩壊の発生の恐れのある溪流抽出マニュアル(案)	土木研究所	
139	天然ダム監視技術マニュアル(案)	土木研究所		141	振動検知式土石流センサー設置マニュアル(案)	土木研究所	
140	深層崩壊の発生の恐れのある溪流抽出マニュアル(案)	土木研究所		142	砂防ソイルセメント設計・施工便覧	砂防・地すべり技術センター	
141	振動検知式土石流センサー設置マニュアル(案)	土木研究所		143	火山砂防策定指針	建設省	
142	砂防ソイルセメント設計・施工便覧	砂防・地すべり技術センター		144	深層崩壊対策技術に関する基本的事項	国土交通省国土技術政策総合研究所	
143	火山砂防策定指針	建設省		145	河川・海岸構造物の復旧における景観配慮の手引き	国土交通省水管理・国土保全局	
144	深層崩壊対策技術に関する基本的事項	国土交通省国土技術政策総合研究所		146	海岸施設設計便覧（2000年版）	土木学会	
145	河川・海岸構造物の復旧における景観配慮の手引き	国土交通省水管理・国土保全局		147	海岸保全施設耐震点検マニュアル	国土交通省農林水産省・水産庁・運輸省・建設省	
146	海岸施設設計便覧（2000年版）	土木学会		〔3〕道路関係			
147	海岸保全施設耐震点検マニュアル	国土交通省農林水産省・水産庁・運輸省・建設省		1	建設省所管道路事業影響評価技術指針	建設省	
148	河川堤防設計指針	国土交通省河川局		2	道路環境影響評価要覧(1992年版)	道路環境研究所	
149	河川堤防構造検討の手引き	(財)国土技術研究センター		3	道路構造令の解説と運用	日本道路協会	
150	ドレーン工設計マニュアル	国土交通省水管理・国土保全局		4	第7次改訂 道路技術基準通達集-基準の変遷と通達-	ぎょうせい	
〔3〕道路関係				5	林道規程－運用と解説－	日本林道協会	
1	建設省所管道路事業影響評価技術指針	建設省		6	全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)一般交通量調査実施要領 交通調査編(国土交通省)	国土交通省	
2	道路環境影響評価要覧(1992年版)	道路環境研究所		7	全国道路街路交通情勢調査実施要綱自動車起終点調査(調査編)	国土交通省	
3	道路構造令の解説と運用	日本道路協会					



工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

4	第7次改訂 道路技術基準通達集-基準の変遷と通達-	ぎょうせい	8	全国道路街路交通情勢調査実施要綱 駐車場調査(調査編)	国土交通省
5	林道規程－運用と解説－	日本林道協会	9	交通渋滞実態調査マニュアル	建設省土木研究所
6	交通渋滞実態調査マニュアル	建設省土木研究所	10	自転車道等の設計基準解説	日本道路協会
7	自転車道等の設計基準解説	日本道路協会	11	自転車道必携	自転車道路協会
8	自転車道必携	自転車道路協会	12	自転車利用環境整備のためのキーポイント	日本道路協会
9	自転車利用環境整備のためのキーポイント	日本道路協会	13	交通工学ハンドブック2014	交通工学研究会
10	交通工学ハンドブック2014	交通工学研究会	14	クロソイトポケットブック(改訂版)	日本道路協会
11	クロソイトポケットブック(改訂版)	日本道路協会	15	道路の交通容量	日本道路協会
12	道路の交通容量	日本道路協会	16	道路の交通容量1985	交通工学研究会
13	道路の交通容量1985	交通工学研究会	17	HIGHWAY CAPACITY MANUAL	Transportation Research Board
14	HIGHWAY CAPACITY MANUAL	Transportation Research Board	18	改訂 平面交差の計画と設計 基礎編 第3版	交通工学研究会
15	改訂 平面交差の計画と設計 基礎編 第3版	交通工学研究会	19	平面交差の計画と設計－応用編－2007	交通工学研究会
16	平面交差の計画と設計－応用編－2007	交通工学研究会	20	路面標示設置マニュアル	交通工学研究会
17	路面標示設置マニュアル	交通工学研究会	21	交通工学実務双書第4巻 市街地道路の計画と設計	交通工学研究会
18	交通工学実務双書第4巻 市街地道路の計画と設計	交通工学研究会	22	生活道路のゾーン対策マニュアル	交通工学研究会
19	生活道路のゾーン対策マニュアル	交通工学研究会	23	道路環境影響評価の技術手法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 2007改訂版	道路環境研究所
20	道路環境影響評価の技術手法(平成24年度版)	国土技術政策総合研究所、土木研究所	24	道路土工要綱	日本道路協会
21	道路土工要綱	日本道路協会	25	道路土工一切土工・斜面安定工指針(平成21年度版)	日本道路協会
22	道路土工一切土工・斜面安定工指針(平成21年度版)	日本道路協会	26	道路土工－盛土工指針(平成22年度版)	日本道路協会
23	道路土工－盛土工指針(平成22年度版)	日本道路協会	27	道路土工－軟弱地盤対策工指針(平成24年度版)	日本道路協会
24	道路土工－軟弱地盤対策工指針(平成24年度版)	日本道路協会	28	道路土工－仮設構造物工指針	日本道路協会
25	道路土工－仮設構造物工指針	日本道路協会	29	道路土工－擁壁工指針(平成24年度版)	日本道路協会
26	道路土工－擁壁工指針(平成24年度版)	日本道路協会	30	道路土工－カルバート工指針(平成21年度版)	日本道路協会
27	道路土工－カルバート工指針(平成21年度版)	日本道路協会	31	多数アンカー式補強土壁工法設計・施工マニュアル 第3版	土木研究センター
28	多数アンカー式補強土壁工法設計・施工マニュアル 第3版	土木研究センター	32	補強土(テールアルメ)壁工法設計・施工マニュアル 第3回改訂版	土木研究センター
29	補強土(テールアルメ)壁工法設計・施工マニュアル 第3回改訂版	土木研究センター	33	ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 改訂版	土木研究センター
30	ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 改訂版	土木研究センター	34	アダムウォール(補強土壁)工法設計・施工マニュアル	土木研究センター
31	アダムウォール(補強土壁)工法設計・施工マニュアル	土木研究センター	35	プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル(鉄筋コンクリート製・プレストレストコンクリート製)	全国ボックスカルバート協会
32	プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル(鉄筋コンクリート製・プレストレストコンクリート製)	全国ボックスカルバート協会	36	下水道用強化プラスチック複合管道路埋設指針(平成11年改訂)	強化プラスチック複合管協会
33	下水道用強化プラスチック複合管道路埋設指針(平成11年改訂)	強化プラスチック複合管協会			

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

34	下水道用セラミックパイプ(陶管)道路埋設指針(平成 11 年改訂)	全国セラミックパイプ工業組合	37	下水道用セラミックパイプ(陶管)道路埋設指針(平成 11 年改訂)	全国セラミックパイプ工業組合
35	下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針	塩化ビニル管継手協会	38	下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針	塩化ビニル管継手協会
36	PCボックスカルバート道路埋設指針(改訂版)	日本 PC ボックスカルバート製品協会	39	PCボックスカルバート道路埋設指針(改訂版)	日本 PC ボックスカルバート製品協会
37	のり枠工の設計・施工指針	全国特定法面保護協会	40	のり枠工の設計・施工指針	全国特定法面保護協会
38	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅱ鋼橋編)	日本道路協会	41	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅱ鋼橋編)	日本道路協会
39	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅲコンクリート橋編)	日本道路協会	42	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅲコンクリート橋編)	日本道路協会
40	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅳ下部構造編)	日本道路協会	43	道路橋示方書・同解説(Ⅰ共通編・Ⅳ下部構造編)	日本道路協会
41	道路橋示方書・同解説(Ⅴ耐震設計編)	日本道路協会	44	道路橋示方書・同解説(Ⅴ耐震設計編)	日本道路協会
42	鋼道路橋の疲労設計指針	日本道路協会	45	鋼道路橋の疲労設計指針	日本道路協会
43	鋼道路橋設計便覧	日本道路協会	46	鋼道路橋設計便覧	日本道路協会
44	鋼道路橋施工便覧(改訂版)	日本道路協会	47	鋼道路橋施工便覧	日本道路協会
45	道路橋耐風設計便覧	日本道路協会	48	道路橋耐風設計便覧	日本道路協会
46	杭基礎設計便覧(平成 26 年度改訂版)	日本道路協会	49	杭基礎設計便覧(改訂版)	日本道路協会
47	杭基礎施工便覧(平成 26 年度改訂版)	日本道路協会	50	杭基礎施工便覧(改訂版)	日本道路協会
48	鋼管矢板基礎設計施工便覧	日本道路協会	51	鋼管矢板基礎設計施工便覧	日本道路協会
49	斜面上の深礎基礎設計施工便覧	日本道路協会	52	斜面上の深礎基礎設計施工便覧	日本道路協会
50	立体横断施設技術基準・同解説	日本道路協会	53	立体横断施設技術基準・同解説	日本道路協会
51	コンクリート道路橋設計便覧	日本道路協会	54	コンクリート道路橋設計便覧	日本道路協会
52	コンクリート道路橋施工便覧	日本道路協会	55	コンクリート道路橋施工便覧	日本道路協会
53	プレキャストブロック工法によるプレストレストコンクリート T げた道路橋設計・施工指針	日本道路協会	56	プレキャストブロック工法によるプレストレストコンクリート T げた道路橋設計・施工指針	日本道路協会
54	道路橋支承標準設計(ゴム支承・ころがり支承編)	日本道路協会	57	道路橋支承標準設計(ゴム支承・ころがり支承編)	日本道路協会
55	道路橋支承標準設計(すべり支承編)	日本道路協会	58	道路橋支承標準設計(すべり支承編)	日本道路協会
56	道路橋伸縮装置便覧	日本道路協会	59	道路橋伸縮装置便覧	日本道路協会
57	道路橋支承便覧	日本道路協会	60	道路橋支承便覧	日本道路協会
58	鋼道路橋防食便覧	日本道路協会	61	鋼道路橋防食便覧	日本道路協会
59	鋼道路橋塗装便覧別冊資料 -塗膜劣化程度標準写真帳-	日本道路協会	62	鋼道路橋塗装便覧別冊資料 -塗膜劣化程度標準写真帳-	日本道路協会
60	鋼橋の疲労	日本道路協会	63	鋼橋の疲労	日本道路協会
61	道路橋補修便覧	日本道路協会	64	道路橋補修便覧	日本道路協会
62	鋼道路橋の細部構造に関する資料集	日本道路協会	65	鋼道路橋の細部構造に関する資料集	日本道路協会
63	小規模吊橋指針・同解説	日本道路協会	66	小規模吊橋指針・同解説	日本道路協会



工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

64	道路橋の塩害対策指針(案)・同解説	日本道路協会		67	道路橋の塩害対策指針(案)・同解説	日本道路協会	
65	道路橋床版防水便覧	日本道路協会		68	道路橋床版防水便覧	日本道路協会	
66	道路橋鉄筋コンクリート床版防水層設計施工資料	日本道路協会		69	道路橋鉄筋コンクリート床版防水層設計施工資料	日本道路協会	
67	鋼構造架設設計施工指針[2001年版]	土木学会		70	鋼構造架設設計施工指針[2001年版]	土木学会	
68	美しい橋のデザインマニュアル 第1集	土木学会		71	美しい橋のデザインマニュアル 第1集	土木学会	
69	美しい橋のデザインマニュアル 第2集	土木学会		72	美しい橋のデザインマニュアル 第2集	土木学会	
70	・橋の美Ⅰ－道路橋景観便覧 ・橋の美Ⅱ－道路橋景観便覧 ・橋の美Ⅲ－橋梁デザインノート	日本道路協会		73	・橋の美Ⅰ－道路橋景観便覧 ・橋の美Ⅱ－道路橋景観便覧 ・橋の美Ⅲ－橋梁デザインノート	日本道路協会	
71	道路トンネル技術基準(換気編)・同解説 平成20年改訂版	日本道路協会		74	道路トンネル技術基準(換気編)・同解説 平成20年改訂版	日本道路協会	
72	道路トンネル技術基準(構造編)・同解説	日本道路協会		75	道路トンネル技術基準(構造編)・同解説	日本道路協会	
73	道路トンネル非常用施設設置基準・同解説	日本道路協会		76	道路トンネル非常用施設設置基準・同解説	日本道路協会	
74	道路トンネル維持管理便覧【本土工編】(改訂版)	日本道路協会		77	道路トンネル維持管理便覧	日本道路協会	
75	道路トンネル観察・計測指針 平成21年改訂版	日本道路協会		78	道路トンネル観察・計測指針 平成21年改訂版	日本道路協会	
76	道路トンネル安全施工技術指針	日本道路協会		79	道路トンネル安全施工技術指針	日本道路協会	
77	シールドトンネル設計・施工指針	日本道路協会		80	シールドトンネル設計・施工指針	日本道路協会	
78	舗装の構造に関する技術基準・同解説	日本道路協会		81	舗装の構造に関する技術基準・同解説	日本道路協会	
79	舗装設計施工指針 平成18年版	日本道路協会		82	舗装設計施工指針 平成18年版	日本道路協会	
80	排水性舗装技術指針(案)	日本道路協会		83	排水性舗装技術指針(案)	日本道路協会	
81	転圧コンクリート舗装技術指針(案)	日本道路協会		84	転圧コンクリート舗装技術指針(案)	日本道路協会	
82	アスファルト舗装工事共通仕様書解説(改訂版)	日本道路協会		85	アスファルト舗装工事共通仕様書解説(改訂版)	日本道路協会	
83	舗装設計便覧 平成18年版	日本道路協会		86	舗装設計便覧 平成18年版	日本道路協会	
84	舗装施工便覧 平成18年版	日本道路協会		87	舗装施工便覧 平成18年版	日本道路協会	
85	アスファルト混合所便覧(平成8年版)	日本道路協会		88	アスファルト混合所便覧(平成8年版)	日本道路協会	
86	舗装再生便覧 平成22年版	日本道路協会		89	舗装再生便覧 平成22年版	日本道路協会	
87	砂利道の瀝青路面処理指針	日本アスファルト協会		90	砂利道の瀝青路面処理指針	日本アスファルト協会	
88	フルデプス・アスファルト舗装設計施工指針(案)	日本アスファルト協会		91	フルデプス・アスファルト舗装設計施工指針(案)	日本アスファルト協会	
89	高炉スラグ路盤設計施工指針	鐵鋼スラグ協会		92	高炉スラグ路盤設計施工指針	鐵鋼スラグ協会	
90	製鋼スラグを用いたアスファルト舗装設計施工指針	鐵鋼スラグ協会		93	製鋼スラグを用いたアスファルト舗装設計施工指針	鐵鋼スラグ協会	
91	製鋼スラグ路盤設計施工指針	鐵鋼スラグ協会		94	製鋼スラグ路盤設計施工指針	鐵鋼スラグ協会	
92	インターロッキングブロック舗装設計施工要領	インターロッキング ブロック舗装技術協会		95	インターロッキングブロック舗装設計施工要領	インターロッキング ブロック舗装技術協会	

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

93	設計要領第一集 舗装編	NEXCO		96	設計要領第一集 舗装編	NEXCO	
94	構内舗装・排水設計基準及び同資料 平成 27 年版	国土交通省		97	構内舗装・排水設計基準及び同解説 平成 13 年版	公共建築協会	
95	併用軌道構造設計指針	日本道路協会		98	併用軌道構造設計指針	日本道路協会	
96	路上再生路盤工法技術指針(案)	日本道路協会		99	路上再生路盤工法技術指針(案)	日本道路協会	
97	路上表層再生工法技術指針(案)	日本道路協会		100	路上表層再生工法技術指針(案)	日本道路協会	
98	道路維持修繕要綱(改訂版)	日本道路協会		101	道路維持修繕要綱(改訂版)	日本道路協会	
99	舗装調査・試験法便覧(全 4 分冊)	日本道路協会		102	舗装調査・試験法便覧(全 4 分冊)	日本道路協会	
100	道路震災対策便覧(震前対策編) 平成 18 年度改訂版	日本道路協会		103	道路震災対策便覧(震前対策編) 平成 18 年度改訂版	日本道路協会	
101	道路震災対策便覧(震災復旧編) 平成 18 年度改訂版	日本道路協会		104	道路震災対策便覧(震災復旧編) 平成 18 年度改訂版	日本道路協会	
102	道路震災対策便覧(震災危機管理編)	日本道路協会		105	道路震災対策便覧(震災危機管理編)	日本道路協会	
103	落石対策便覧	日本道路協会		106	落石対策便覧	日本道路協会	
104	道路緑化技術基準・同解説	日本道路協会		107	道路緑化技術基準・同解説	日本道路協会	
105	道路土工構造物技術基準	国土交通省		108	道路防雪便覧	日本道路協会	
106	道路防雪便覧	日本道路協会		109	共同溝設計指針	日本道路協会	
107	共同溝設計指針	日本道路協会		110	プレキャストコンクリート共同溝設計・施工要領(案)	道路保全技術センター	
108	プレキャストコンクリート共同溝設計・施工要領(案)	道路保全技術センター		111	共同溝耐震設計要領(案)	建設省土木研究所	
109	共同溝耐震設計要領(案)	建設省土木研究所		112	キャブシステム技術マニュアル(案)解説	開発問題研究所	
110	キャブシステム技術マニュアル(案)解説	開発問題研究所		113	防護柵の設置基準・同解説	日本道路協会	
111	防護柵の設置基準・同解説	日本道路協会		114	車両用防護柵標準仕様・同解説	日本道路協会	
112	車両用防護柵標準仕様・同解説	日本道路協会		115	道路標識設置基準・同解説	日本道路協会	
113	道路標識設置基準・同解説	日本道路協会		116	視線誘導標設置基準・同解説	日本道路協会	
114	視線誘導標設置基準・同解説	日本道路協会		117	道路照明施設設置基準・同解説	日本道路協会	
115	道路照明施設設置基準・同解説	日本道路協会		118	道路・トンネル照明器材仕様書	建設電気技術協会	
116	道路・トンネル照明器材仕様書	建設電気技術協会		119	LED道路・トンネル照明導入ガイドライン(案)	国土交通省	
117	LED道路・トンネル照明導入ガイドライン(案)	国土交通省		120	道路反射鏡設置指針	日本道路協会	
118	道路反射鏡設置指針	日本道路協会		121	視覚障害者誘導用ブロック設置指針・同解説	日本道路協会	
119	視覚障害者誘導用ブロック設置指針・同解説	日本道路協会		122	道路標識ハンドブック(2012 年度版)	全国道路標識・標示業協会編	
120	道路標識ハンドブック(2012 年度版)	全国道路標識・標示業協会編		123	路面標示ハンドブック	全国道路標識・標示業協会編	
121	路面標示ハンドブック	全国道路標識・標示業協会編		124	駐車場設計・施工指針 同解説	日本道路協会	
122	駐車場設計・施工指針 同解説	日本道路協会		125	料金徴収施設設置基準(案)・同解説	日本道路協会	

工 種	土木設計業務等共通仕様書（案）
-----	-----------------

123	料金徴収施設設置基準(案)・同解説	日本道路協会		126	道路のデザイン 道路デザイン指針(案)とその解説	道路環境研究所	
124	道路のデザイン 道路デザイン指針(案)とその解説	道路環境研究所		127	平成21年度道路環境センサス調査要領	道路局地方道環境課、 国土技術政策総合研究所	
125	平成21年度道路環境センサス調査要領	道路局地方道環境課、 国土技術政策総合研究所		128	路上自転車・自動二輪車等駐車場設置指針・同解説	日本道路協会	
126	路上自転車・自動二輪車等駐車場設置指針・同解説	日本道路協会		129	道路防災総点検要領[豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	
127	道路防災総点検要領[豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター		130	道路防災総点検要領[地震]	道路保全技術センター	
128	道路防災総点検要領[地震]	道路保全技術センター		131	防災カルテ作成・運用要領	道路保全技術センター	
129	防災カルテ作成・運用要領	道路保全技術センター		132	道路防災点検の手引[豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	
130	道路防災点検の手引[豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター		133	橋梁の維持管理の体系と橋梁管理カルテ作成要領(案)	国土交通省道路局国道・防災課	
131	橋梁の維持管理の体系と橋梁管理カルテ作成要領(案)	国土交通省道路局国道・防災課		134	橋梁定期点検要領	国土交通省道路局国道・防災課	
132	橋梁定期点検要領	国土交通省道路局国道・防災課		135	橋梁における第三者被害予防措置要領(案)	国土交通省道路局国道・防災課	
133	橋梁における第三者被害予防措置要領(案)	国土交通省道路局国道・防災課		136	ずい道等建設工事における換気技術指針	建設業労働災害防止協会	
134	ずい道等建設工事における換気技術指針	建設業労働災害防止協会		137	道路管理施設等設計指針(案)・道路管理施設等設計要領(案)	日本建設機械化協会	
135	道路管理施設等設計指針(案)・道路管理施設等設計要領(案)	日本建設機械施工協会		138	構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン	国土交通省道路局	
136	構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン	国土交通省道路局					
[4]電気・機械・設備等				[4]電気・機械・設備等			
1	日本電機工業会(JEM)規格	日本電機工業会		1	日本電機工業会(JEM)規格	日本電機工業会	
2	解説 電気設備の技術基準 最終改正	経済産業省原子力安全・保安院		2	解説 電気設備の技術基準 最終改正	経済産業省原子力安全・保安院	
3	内線規程 JEAC 8001-2011	日本電気協会		3	内線規程 JEAC 8001-2011	日本電気協会	
4	電気通信設備工事共通仕様書 平成 27 年版	国土交通省		4	電気通信設備工事共通仕様書 平成 25 年版	国土交通省	
5	電気通信設備施工管理の手引き 平成 25 年版	国土交通省		5	電気通信設備施工管理の手引き 平成 25 年版	国土交通省	
6	建築設備設計基準 平成 27 年版	国土交通省		6	建築設備設計基準 平成 21 年版	国土交通省	
7	公共建築工事標準仕様書 [建築工事編] 平成 28 年版	国土交通省		7	公共建築工事標準仕様書 [建築工事編]平成 25 年版	国土交通省	
8	公共建築設備工事標準図 [電気設備工事編] 平成 28 年版	国土交通省		8	公共建築設備工事標準図 [電気設備工事編] 平成 25 年版	国土交通省	
9	公共建築設備工事標準図 [機械設備工事編] 平成 28 年版	国土交通省		9	公共建築設備工事標準図 [機械設備工事編] 平成 25 年版	国土交通省	
10	電気設備工事監理指針	公共建築協会		10	電気設備工事監理指針	国土交通省	
11	電気通信設備工事費積算のための工事数量とりまとめ要領	国土交通省		11	電気通信設備工事費積算のための工事数量とりまとめ要領	国土交通省	
12	通信鉄塔設計要領・同解説	国土交通省		12	通信鉄塔設計要領・同解説	国土交通省	
13	通信鉄塔・局舎耐震診断基準(案)・同解説	国土交通省		13	通信鉄塔・局舎耐震診断基準(案)・同解説	国土交通省	
14	光ファイバケーブル施工要領・同解説	国土交通省		14	光ファイバケーブル施工要領・同解説	国土交通省	
15	電気通信施設設計要領・同解説(電気編)	建設電気技術協会					

16	電気通信施設設計要領・同解説(通信編)	建設電気技術協会		15	電気通信施設設計要領・同解説(電気編)	国土交通省	
17	電気通信施設設計要領・同解説(情報通信システム編)	建設電気技術協会		16	電気通信施設設計要領・同解説(通信編)	国土交通省	
18	雷害対策設計施工要領(案)・同解説	国土交通省		17	電気通信施設設計要領・同解説(情報通信システム編)	国土交通省	
19	電気通信施設劣化診断要領・同解説(電力設備編)	国土交通省		18	雷害対策設計施工要領(案)・同解説	国土交通省	
20	機械工事塗装要領(案)・同解説	国土交通省		19	電気通信施設劣化診断要領・同解説(電力設備編)	国土交通省	
				20	機械工事塗装要領(案)・同解説	国土交通省	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第2編 河川編</b>  <b>第1章 河川環境調査</b>  <b>第2節 環境影響評価</b></p> <p>本調査は、「堰、湖沼水位調節施設、放水路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成27年6月1日国土交通省令第4、43号）、（以下この節において「技術指針省令」という）に準拠して実施するものとする。</p> <p><b>第3節 河川水辺環境調査</b></p> <p>本調査は、河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【河川版】（国土交通省・平成28年1月）及び河川水辺総括資料作成調査の手引き（案）（リバーフロント整備センター・平成13年8月）に準拠して、実施するものとする。</p> <p>※以下同様の内容は省略</p> <p><b>第2112条 魚類調査</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 調査成果のとりまとめ</p> <p>受注者は、調査成果について所定の様式に基づき、下記のようにとりまとめるものとする。</p> <p>2) データの入力</p> <p>受注者は、「河川水辺の国勢調査入出力システム【河川版】（Ver3.90）（リバーフロント整備センター・平成27年度版）」に基づき調査データの入力を行う。</p> <p><b>第2212条 河道計画（大規模河川）</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(4) 資料収集・整理</p> <p>受注者は、貸与された定期縦横断測量図、ダム堆砂量、水位・流量観測記録、洪水痕跡資料、河床材料及び砂利採取資料、河川工作物台帳、水利台帳、堤防台帳等の資料を整理するものとする。</p> <p>なお、整理した資料は、記憶媒体にデータ登録するものとする。</p> <p>(5) 河川特性の把握</p> <p>6) 現況流下能力の把握</p> <p>受注者は、流量配分、出発水位、（セグメント別）粗度係数、死水域、境界混合係数等を設定し、現況河道を対象に支川合流・構造物・樹木群によるせき上げを取り込んだ準二次元不等流計算から得た計算水位に、湾曲・砂州等による水理的上昇要因を加えた水位を用いて各断面の計画高水位相当の流下能力を算定するものとする。なお、計算モデルについては洪水痕跡等から妥当性を検証するものとする。</p>	<p><b>第2編 河川編</b>  <b>第1章 河川環境調査</b>  <b>第2節 環境影響評価</b></p> <p>本調査は、「堰、湖沼水位調節施設、放水路事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成25年4月1日国土交通省令第1、28号）、（以下この節において「技術指針省令」という）に準拠して実施するものとする。</p> <p><b>第3節 河川水辺環境調査</b></p> <p>本調査は、河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【河川版】（リバーフロント整備センター・平成18年8月）及び河川水辺総括資料作成調査の手引き（案）（リバーフロント整備センター・平成13年8月）に準拠して、実施するものとする。</p> <p><b>第2112条 魚類調査</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 調査成果のとりまとめ</p> <p>受注者は、調査成果について所定の様式に基づき、下記のようにとりまとめるものとする。</p> <p>2) データの入力</p> <p>受注者は、「河川水辺の国勢調査入出力システム【河川版】（Ver3.70）（リバーフロント整備センター・平成24年度版）」に基づき調査データの入力を行う。</p> <p><b>第2212条 河道計画（大規模河川）</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(4) 資料整理検討</p> <p>受注者は、貸与された定期縦横断測量図、ダム堆砂量、水位・流量観測記録、洪水痕跡資料、河床材料及び砂利採取資料、河川工作物台帳、水利台帳、堤防台帳等の資料を整理し、検討するものとする。なお、整理した資料は、記憶媒体にデータ登録するものとする。</p> <p>(5) 河川特性の把握</p> <p>6) 現況流下能力の把握</p> <p>受注者は、流量配分、出発水位、（セグメント別）粗度係数、死水域、境界混合係数等を設定し、現況河道を対象に支川合流・構造物・樹木群によるせき上げを取り込んだ準二次元不等流計算から得た計算水位に、湾曲・砂州等による水理的上昇要因を加えた水位を用いて各断面の計画高水位相当の流下能力を算定するものとする。</p>	



**第2213条 河道計画（中小河川）**

2. 業務内容

（4）河川特性の把握

受注者は、各河川の状況に応じて河川工作物調査、災害特性調査、河道断面特性の検討、河床高経年変化調査、洗掘堆積量経年変化調査、ダム堆砂量調査、蛇行特性の検討、河床材料調査、粗度係数の検討、現況河道の流下能力検討、堤防の安全水位による流下能力検討、現況河道の流砂特性検討、支川流入状況の実態把握等の調査項目 **を行い、河川特性を把握するものとする。**

**第 2214 条 内水処理計画**

2. 業務内容

(3)基礎調査

1) 水文 **資料の収集・整理**

受注者は、既往の内水状況の把握、内水の確率規模検討等のために必要とされる雨量、水位、流量資料を収集・整理するものとする。また、必要と考えられる場合は、**発注者と協議の上、新たに水文観測所を設置し、観測を行うものとする。**

**第 2306 条 護岸予備設計**

2. 業務内容

(10)照査

**受注者**は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づ**くほか**、下記に示す事項を標準として照査を実施するものとする。

※以下同様の改訂省略

**第 2309 条 樋門予備設計**

2. 業務内容

**樋門予備設計の業務内容は、下記のとおりとするが、函渠縦断方向の耐震設計（レベル2）、地震時保有水平耐力法を用いる耐震設計（レベル2）については、別途設計図書に示される業務内容とする。**

**第2310条 樋門詳細設計**

2. 業務内容

**樋門詳細設計の業務内容は、下記のとおりとするが、函渠縦断方向の耐震設計（レベル2）、地震時保有水平耐力法を用いる耐震設計（レベル2）については、別途設計図書に示される業務内容とする。**

5) ゲート工及び操作室の設計

受注者は、ゲート工及び操作室について下記事項を決定するものとする。

① ゲート扉体

**第2213条 河道計画（中小河川）**

2. 業務内容

（4）河川特性の把握

受注者は、各河川の状況に応じて河川工作物調査、災害特性調査、河道断面特性の検討、河床高経年変化調査、洗掘堆積量経年変化調査、ダム堆砂量調査、蛇行特性の検討、河床材料調査、粗度係数の検討、現況河道の流下能力検討、堤防の安全水位による流下能力検討、現況河道の流砂特性検討、支川流入状況の実態把握等の調査項目 **に対し、現況河道解析を行うものとする。**

**第 2214 条 内水処理計画**

2. 業務内容

(3)基礎調査

1) 水文 **調査**

受注者は、既往の内水状況の把握、内水の確率規模検討等のために必要とされる雨量、水位、流量資料を収集・整理するものとする。また、必要と考えられる場合は、新たに水文観測所を設置し、観測を行うものとする。

**第 2306 条 護岸予備設計**

2. 業務内容

(10)照査

**照査技術者**は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づ**き**、下記に示す事項を標準として照査を実施するものとする。

**第 2309 条 樋門予備設計**

2. 業務内容

**(新設)**

**第2310条 樋門詳細設計**

2. 業務内容

**(新設)**

5) ゲート工及び操作室の設計

受注者は、ゲート工及び操作室について下記事項を決定するものとする。

① ゲート扉体

改 定	現 行	備 考
<p>荷重・設計条件に基づき、構造計算を行い、一般図を作成するものとする。</p> <p>② ゲート開閉機設備 開閉機の仕様、形状寸法、配置に関する参考資料を整理し参考図としてまとめるものとする。なお、操作制御方式の検討、機器配置検討、操作制御設備の配線図の作成等については別途設計図書に示される業務内容として行うものとする。</p> <p>③ 操作室 決定されたデザインに基づき、関連設備（開閉機、操作盤、照明）の寸法・配置から基本寸法を決定し、構造計算を行って構造詳細図、配筋図等を作成するものとする。 なお、外部意匠については、使用素材を決定し、詳細意匠図を作成するものとする。</p> <p>④ 管理橋 管理橋の仕様、形状寸法、設計条件に基づき、構造計算を行い、一般図を作成するものとする。</p> <p><b>第 2321 条 排水機場予備設計</b> 2. 業務内容 排水機場予備設計の業務内容は、下記のとおりとするが、地震時保有水平耐力法や有限要素法を用いる耐震設計（レベル2）については、別途設計図書に示される業務内容とする。</p> <p><b>第 2322 条 排水機場詳細設計</b> 2. 業務内容 排水機場詳細設計の業務内容は、下記のとおりとするが、地震時保有水平耐力法や有限要素法を用いる耐震設計（レベル2）については、別途設計図書に示される業務内容とする。</p>	<p>荷重・設計条件に基づき、構造計算を行い、一般図を作成するものとする。</p> <p>② ゲート開閉機設備 開閉機の仕様、形状寸法、配置に関する参考資料を整理し参考図としてまとめるものとする。</p> <p>③ 操作室 決定されたデザインに基づき、関連設備（開閉機、操作盤、照明）の寸法・配置から基本寸法を決定し、構造計算を行って構造詳細図、配筋図等を作成するものとする。 なお、外部意匠については、使用素材を決定し、詳細意匠図を作成するものとする。 (新設)</p> <p><b>第 2321 条 排水機場予備設計</b> 2. 業務内容</p> <p><b>第 2322 条 排水機場詳細設計</b> 2. 業務内容</p>	



改 定	現 行	備 考
<p><b>第4編 砂防及び地すべり対策編</b></p> <p><b>第1章 砂防環境調査</b>            第5節 成果物及び貸与資料  <b>第4112条 貸与資料</b>            発注者が貸与する資料は下記を標準とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 水と緑の溪流調査報告書</li> <li>(2) 溪流環境整備計画書</li> <li>(3) 現存植生図</li> <li>(4) 管内図及び地形図（1/5000～1/10000）</li> <li>(5) 空中写真</li> <li>(6) 業務に関連する既往調査報告書</li> </ul> <p><b>第4203条 水系砂防調査</b>            2. 業務内容            (4) 流域特性調査            受注者は、文献・資料、空中写真判読、<b>航空レーザ測量成果</b>、現地調査結果に基づき、調査対象流域の地形、地質、荒廃状況、既往災害、保全対象の状況について調査しとりまとめるとともに、対象流域の流域区分、谷次数区分などを行い、図表に取りまとめるものとする。</p> <p>3. 貸与資料            発注者が貸与する資料は下記を標準とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地形図</li> <li>(2) 空中写真</li> <li>(3) 既存地質図、地質資料</li> <li>(4) 国立公園、天然記念物、貴重な動・植物に関する資料</li> <li>(5) 雨量資料</li> <li>(6) 砂防設備台帳</li> <li>(7) 他機関の施設の資料</li> <li>(8) 崩壊地実測図</li> <li>(9) 河床縦横断測量成果</li> <li>(10) 資産資料</li> <li>(11) 災害実績図</li> <li>(12) 土地利用、法規制に関する資料</li> <li>(13) <b>航空レーザ測量成果</b></li> <li>(14) <b>業務に関連する既往調査報告書</b></li> </ul> <p>※以下同様に航空レーザ測量成果及び業務に関連する既往調査報告書を該当箇所に追加する。</p>	<p><b>第4編 砂防及び地すべり対策編</b></p> <p><b>第1章 砂防環境調査</b>            第5節 成果物及び貸与資料  <b>第4112条 貸与資料</b>            発注者が貸与する資料は下記を標準とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 水と緑の溪流調査報告書</li> <li>(2) 溪流環境整備計画書</li> <li>(3) 現存植生図</li> <li>(4) 管内図及び地形図（1/5000～1/10000）</li> <li>(5) 空中写真</li> <li>(新規)</li> </ul> <p><b>第4203条 水系砂防調査</b>            2. 業務内容            (4) 流域特性調査            受注者は、文献・資料、空中写真判読、現地調査結果に基づき、調査対象流域の地形、地質、荒廃状況、既往災害、保全対象の状況について調査しとりまとめるとともに、対象流域の流域区分、谷次数区分などを行い、図表に取りまとめるものとする。</p> <p>3. 貸与資料            発注者が貸与する資料は下記を標準とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地形図</li> <li>(2) 空中写真</li> <li>(3) 既存地質図、地質資料</li> <li>(4) 国立公園、天然記念物、貴重な動・植物に関する資料</li> <li>(5) 雨量資料</li> <li>(6) 砂防設備台帳</li> <li>(7) 他機関の施設の資料</li> <li>(8) 崩壊地実測図</li> <li>(9) 河床縦横断測量成果</li> <li>(10) 資産資料</li> <li>(11) 災害実績図</li> <li>(12) 土地利用、法規制に関する資料</li> </ul>	

**第 4204 条 土石流対策調査**

## 2. 業務内容

## (4) 流域特性調査

受注者は、文献・資料、空中写真判読、航空レーザ測量成果、現地調査結果に基づき、調査対象流域の地形、地質、荒廃状況、既往災害、保全対象の状況について調査しとりまとめるものとする。

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

- (1) 地形図
- (2) 空中写真
- (3) 地形・地質、荒廃状況、既往災害、保全対象に関する文献・資料
- (4) 砂防設備台帳、他機関施設に関する資料
- (5) 雨量資料
- (6) 土石流危険渓流カルテ
- (7) 航空レーザ測量
- (8) 業務に関連する既往調査報告書

**第 4206 条 火山砂防調査**

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

- (1) 地形図
- (2) 空中写真
- (3) 火山活動履歴に関する文献・資料
- (4) 雨量資料
- (5) 航空レーザ測量
- (6) 業務に関連する既往調査報告書

**第 4209 条 土石流対策計画**

## 2. 業務内容

## (5) 土石流による被害の推定

受注者は、計画規模の土石流が流出した場合の保全対象の受ける被害を推定するものとする。

**第 4204 条 土石流対策調査**

## 2. 業務内容

## (4) 流域特性調査

受注者は、文献・資料、空中写真判読、現地調査結果に基づき、調査対象流域の地形、地質、荒廃状況、既往災害、保全対象の状況について調査しとりまとめるものとする。

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

- (1) 地形図
- (2) 空中写真
- (3) 地形・地質、荒廃状況、既往災害、保全対象に関する文献・資料
- (4) 砂防設備台帳、他機関施設に関する資料

**第 4206 条 火山砂防調査**

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

- (1) 地形図
- (2) 空中写真
- (3) 火山活動履歴に関する文献・資料

**第 4209 条 土石流対策計画**

## 2. 業務内容

## (新規)

第4節 成果物

第4212条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し、第1116条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。

(1) 水系砂防調査 成果物一覧 表4.2.1

設計項目	成果物	縮 尺	摘 要
現地概査	現地写真 ルートマップ 結果とりまとめ		
流域特性調査	流域区分図	1:100,000~1:150,000	
	谷次数区分図	1:100,000~1:150,000	
	既往災害土砂災害状況図	1:25,000~1:50,000	
	保全対象位置図	1:25,000~1:150,000	
降雨流出解析	年最大時間雨量・日雨量		
	異常出水時の毎時雨量表		
	雨量の確率計算書		
	計画ハイドログラフ		
地形・地質調査	地形概況図	1:25,000~1:50,000	
	地質概況図	1:25,000~1:50,000	
自然環境調査	国立公園、天然記念物、貴重動植物の分布図	1:25,000~1:50,000	
既存施設調査	施設現況図	1:5,000~1:25,000	
生産土砂量調査	崩壊地分布図	1:5,000~1:25,000	
	溪流調査図		
流送土砂量調査	河床材料調査箇所位置図	1:25,000~1:50,000	
	粒度分布図		
	土砂流送形態分布図	1:5,000~1:25,000	
経済調査	土地利用・法規制状況図	1:25,000~1:50,000	
報告書作成	報告書		

(2) 土石流対策調査 成果物一覧 表4.2.2

設計項目	成果物	縮 尺	摘 要
現地調査	現地写真 ルートマップ 最大礫調査結果、 結果とりまとめ		
流域特性調査	地形・地質状況図	1:25,000~1:50,000	
	荒廃状況図	1:5,000~1:25,000	
	既往災害状況	1:5,000~1:25,000	
既存施設調査	施設現況図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

第4節 成果物

第4212条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し、第1116条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。

(1) 水系砂防調査 成果物一覧 表4.2.1

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘 要
現地概査	現地写真		
流域特性調査	流域区分図	1:100,000~ 1:150,000	
	谷次数区分図	1:100,000~ 1:150,000	
	既往災害土砂災害状況図	1:25,000~ 1:50,000	
降雨流出解析	年最大時間雨量・日雨量		
	異常出水時の毎時雨量表		
	雨量の確率計算書		
	計画ハイドログラフ		
地形・地質調査	地形概況図	1:25,000~ 1:50,000	
	地質概況図	1:25,000~ 1:50,000	
自然環境調査	国立公園、天然記念物、貴重動植物の分布図	1:25,000~ 1:50,000	
既存施設調査	施設現況図	1:5,000~1:25,000	
生産土砂量調査	崩壊地分布図	1:5,000~1:25,000	
	溪流調査図		
流送土砂量調査	河床材料調査箇所位置図	1:25,000~ 1:50,000	
	粒度分布図		
	土砂流送形態分布図	1:5,000~1:25,000	
経済調査	土地利用・法規制状況図	1:25,000~ 1:50,000	
報告書作成	報告書		

(2) 土石流対策調査 成果物一覧 表4.2.2

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘 要
現地調査	現地写真		
流域特性調査	地形・地質状況図	1:25,000~1:50,000	
	荒廃状況図	1:5,000~1:25,000	
	既往災害状況	1:5,000~1:25,000	
既存施設調査	施設現況図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

(3) 流木対策調査 成果物一覧 表 4.2.3

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真 ルートマップ 結果とりまとめ		
流域特性調査	地形・地質状況図	1:25,000～1:50,000	
	林相図	1:5,000～1:25,000	
	荒廃状況図	1:5,000～1:25,000	
	既往災害状況	1:5,000～1:25,000	
	サンプリング調査結果		
既存施設調査	施設現況図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(4) 火山砂防調査 成果物一覧 表 4.2.4

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
火山活動履歴調査	火山活動履歴図 ルートマ ップ結果とりまとめ		
現地調査	現地写真		
	既往災害状況図	1:5,000～1:25,000	
土砂移動実績図の作成	土砂移動実績図 (ディザスターマップ)	1:25,000～1:50,000	
報告書作成	報告書		

(5) 水系砂防計画 成果物一覧 表 4.2.5

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
計画土砂量等計画	流域区分・基準点位置図	1:5,000～1:25,000	
砂防施設配置計画	砂防施設配置計画図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(6) 土石流対策計画 成果物一覧 表 4.2.6

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真 ルートマップ 結果とりまとめ		
土石流対策施設配置計画	土石流対策施設配置計画図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(3) 流木対策調査 成果物一覧 表 4.2.3

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
流域特性調査	地形・地質状況図	1:25,000～1:50,000	
	林相図	1:5,000～1:25,000	
	荒廃状況図	1:5,000～1:25,000	
	既往災害状況	1:5,000～1:25,000	
既存施設調査	施設現況図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(4) 火山砂防調査 成果物一覧 表 4.2.4

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
火山活動履歴調査	火山活動履歴図		
現地調査	現地写真		
	既往災害状況図	1:5,000～1:25,000	
土砂移動実績図の作成	土砂移動実績図 (ディザスターマップ)	1:25,000～1:50,000	
報告書作成	報告書		

(5) 水系砂防計画 成果物一覧 表 4.2.5

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
計画土砂量等調査	流域区分・基準点位置図	1:5,000～1:25,000	
砂防施設配置計画	砂防施設配置計画図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(6) 土石流対策計画 成果物一覧 表 4.2.6

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
土石流対策施設計画	土石流対策施設配置計画図	1:5,000～1:25,000	
報告書作成	報告書		

(7) 流木対策計画 成果物一覧 表 4.2.7

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真 ルートマップ 結果とりまとめ		
流木対策施設配置計画	流木対策施設配置計画図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

(8) 火山砂防計画 成果物一覧 表 4.2.8

設計項目	成果物	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真 ルートマップ 結果とりまとめ		
火山対策施設配置計画	火山対策施設配置計画図	1:5,000~1:25,000	
	火山災害予想区域図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

第4304条 砂防堰堤及び床固工詳細設計

2. 業務内容

(4) 施設設計

受注者は、予定された計画地点の設計条件により、設計計算を行い計算結果に基づく施設設計図面の作成を行うものとする。なお、施設設計の範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。

1) 本土工設計

受注者は、予定された計画地点の設計条件により、設計計算を行い計算結果に基づく施設設計図面の作成を行うものとする。なお、施設設計の範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。

- ① 本堰堤
- ② 副堰堤
- ③ 水叩き
- ④ 側壁護岸
- ⑤ 床固工
- ⑥ 流末処理工
- ⑦ 魚道工

(7) 流木対策計画 成果物一覧 表 4.2.7

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
流木対策施設配置計画	流木対策施設配置計画図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

(8) 火山砂防計画 成果物一覧 表 4.2.8

設計項目	成果物項目	縮 尺	摘要
現地調査	現地写真		
火山対策施設配置計画	火山対策施設配置計画図	1:5,000~1:25,000	
	火山災害予想区域図	1:5,000~1:25,000	
報告書作成	報告書		

第4304条 砂防堰堤及び床固工詳細設計

2. 業務内容

(4) 施設設計

受注者は、予定された計画地点の設計条件により、設計計算を行い計算結果に基づく施設設計図面の作成を行うものとする。なお、施設設計の範囲は、以下のとおりとする。

1) 本土工設計

受注者は、予定された計画地点の設計条件により、設計計算を行い計算結果に基づく施設設計図面の作成を行うものとする。なお、施設設計の範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。

- ① 本堰堤
- ② 副堰堤
- ③ 水叩き
- ④ 側壁護岸
- ⑤ 床固工
- ⑥ 魚道工

**第 4306 条 溪流保全工予備設計**

2. 業務内容

(5) 施設設計検討

受注者は、予定された計画区間で、配置設計で立案した 3 案の各比較案について設計計算を行い、標準構造図面を作成し、主要工種の概算数量の算出を行うものとする。

1) 施設設計の範囲

溪流保全工の設計範囲は、特記仕様書によるとものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。

- ① 床固工
- ② 帯工
- ③ 護岸工
- ④ 水制工
- ⑤ 護床工
- ⑥ 根固工 とする。

2) 基本図面の作成

3 案の施設設計に基づいて、平面図、縦断図、横断図及び 1) 施設設計の範囲に係る標準構造図を作成するものとする。

**第 4307 条 溪流保全工詳細設計**

2. 業務内容

(4) 施設設計

受注者は、設計図書に示す設計条件及び決定した基本事項に基づき詳細設計を行うものとする。

1) 施設設計の範囲

溪流保全工の設計範囲は、特記仕様書によるとものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。

- ① 床固工
- ② 帯工
- ③ 護岸工
- ④ 護床工

2) 設計図の作成

1) 施設設計の範囲において、詳細設計に必要な設計計算を行い、設計図を作成する。

床固工、帯工、護岸工、水制工、溪床保護工、溪畔林及び管理用道路とし、それらの詳細設計に必要な設計計算を行い、設計図を作成する。

**第 4306 条 溪流保全工予備設計**

2. 業務内容

(5) 施設設計検討

受注者は、予定された計画区間で、配置設計で立案した 3 案の各比較案について設計計算を行い、標準構造図面を作成し、主要工種の概算数量の算出を行うものとする。

1) 施設設計の範囲

溪流保全工の設計範囲は、床固工、帯工、護岸工、水制工、溪床保護工、溪畔林とする。

2) 基本図面の作成

3 案の施設設計に基づいて、平面図、縦断図、横断図及び床固工、帯工、護岸工、水制工、溪床保護工、溪畔林の標準構造図を作成するものとする。

**第 4307 条 溪流保全工詳細設計**

2. 業務内容

(4) 施設設計

受注者は、設計図書に示す設計条件及び決定した基本事項に基づき詳細設計を行うものとする。

1) 施設設計の範囲

溪流保全工の設計範囲は、床固工、帯工、護岸工、水制工、溪床保護工、溪畔林及び管理用道路とし、それらの詳細設計に必要な設計計算を行い、設計図を作成する。

(新規)



改 定	現 行	備 考
<p><b>第 4309 条 土石流対策工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 施設設計検討</p> <p>受注者は、配置設計で立案した 3 案について設計計算を行い、施設設計を行うものとする。</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>土石流対策工の設計範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。</p> <p>① 土石流捕捉工</p> <p>② 土石流堆積工</p> <p>③ 土石流発生抑制工</p> <p><b>第 4311 条 流木対策工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 施設設計検討</p> <p>受注者は、配置設計で立案した 3 案について設計計算を行い、施設設計を行うものとする。</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>流木対策工の設計範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。</p> <p>① 流木発生抑制施設</p> <p>② 流木捕捉施設</p> <p><b>第 4312 条 流木対策工詳細設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(4) 施設設計</p> <p>受注者は、設計図書に示す設計条件及び決定した基本事項に基づき詳細設計を行うものとする。</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>流木対策工の設計範囲は、特記仕様書によるものとし、特記が無い場合は以下のとおりとする。</p> <p>① 流木発生抑制施設</p> <p>② 流木捕捉施設</p> <p><b>第 4314 条 護岸工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(3) 基本事項検討</p> <p>受注者は、護岸工の計画条件を確認し、計画対象流量、計画縦断勾配、工種工法、構造物の位置等の計画条件の確認、ならびに地形地質条件、環境条件を検討し、予備設計に必要な基本事項の検討を行うものとする。</p>	<p><b>第 4309 条 土石流対策工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 施設設計検討</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>設計範囲は、土石流捕捉工、土石流堆積工、土石流発生抑制工とする。</p> <p><b>第 4311 条 流木対策工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(5) 施設設計検討</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>設計範囲は、流木発生抑制施設、流木捕捉施設とする。</p> <p><b>第 4312 条 流木対策工詳細設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(4) 施設設計</p> <p>受注者は、決定した基本事項に基づき詳細設計を行うものとする。</p> <p>1) 施設設計の範囲</p> <p>流木対策工の設計範囲は、流木発生抑制施設、流木捕捉施設とする。</p> <p><b>第 4314 条 護岸工予備設計</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p>(3) 基本事項検討</p> <p>受注者は、現地踏査の結果に基づき、設計条件、工種工法、構造物の位置を決定し、基本事項を整理した設計説明書を作成するものとする。</p>	



## 第 4317 条 山腹工予備設計

## 3. 貸与資料

## (2) 地質調査資料

- 1) 計画地点周辺の地質文献資料
- 2) 施設計画地点付近のボーリング調査資料

## (3) その他資料

- 1) 自然環境調査資料
- 2) 社会環境調査資料
- 3) 業務に関連する既往調査報告書

## 第 4318 条 山腹工詳細設計

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

## (1) 測量調査資料

- 1) 地形図（縮尺 1/500～1/1,000）
- 2) 縦断図（縮尺縦 1/100～1/200, 横 1/500～1/1,000）
- 3) 横断図（縮尺 1/100～1/200）

## (2) 地質調査資料

- 1) 計画地点周辺の地質文献資料
- 2) 施設計画地点付近のボーリング調査資料

## (3) その他資料

- 1) 自然環境調査資料
- 2) 社会環境調査資料
- 3) 業務に関連する既往調査報告書

## 第 4317 条 山腹工予備設計

## 3. 貸与資料

(新規)

## 第 4318 条 山腹工詳細設計

## 3. 貸与資料

発注者が貸与する資料は下記を標準とする。

## (1) 予備設計報告書

## (2) 設計区域の関連諸元

## (3) 設計区域の測量図

- 1) 地形図（縮尺 1/500～1/1,000）
- 2) 縦断図（縮尺 1/100～1/500）
- 3) 横断図（縮尺 1/100～1/500）

第4319条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し第 1117 条成果物の提出に従い、2 部納品するものとする。

(1) 砂防堰堤及び床固工の設計

1) 砂防堰堤及び床固工予備設計の成果物

表 4.3.1 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ		
基本事項検討	(1) 地質条件検討 (2) 設計条件検討 (3) 環境条件検討		
配置設計	(1) 砂防堰堤・床固工形式の選定 (2) 比較案作成		
施設設計検討	(1) 本体工設計、設計計算、 一般構造図面、概算数量 (2) 基礎工検討 (3) 景観検討		
概算工事費	概算工事費		
最適案の選定	比較案評価、最適案選定		
施工計画検討	(1) 施工計画検討 (2) 転流工概略検討		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項		
報告書作成	報告書		
予備設計図	位置図	1:2,500~1:50,000	
	平面図	1:500~1:1,000	
	縦断図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200	
	構造図	1:100~1:500	

第4319条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し第 1117 条成果物の提出に従い、2 部納品するものとする。

(1) 砂防堰堤及び床固工の設計

1) 予備設計の成果物

表 4.3.1 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
報告書			
基本事項検討	(1) 基本事項の検討		
配置設計	(1) 位置の検討 (2) 規模の検討 (3) 形式の検討		
施設設計検討	(1) 設計計算書 (2) 施設構造検討 (3) 基礎工検討		
施工計画概要書	(1) 施工法の検討		
概算工事費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費		
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項		
基本図面	位置図	1:2,500~1:50,000	
	平面図	1:500~1:1,000	
	縦断図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200	
	構造図	1:100~1:500	

改 定	現 行	備 考																																																																																				
<p>2) 砂防堰堤及び床固工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.2 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 本體工設計、設計計算、 設計図面作成 (2) 基礎工の検討 (3) 付属構造物の検討 (4) 基礎工設計 (5) 景観設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画及び仮設 構造物設計</td> <td>(1) 施工計画 (2) 仮設構造物 設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>(削除) 数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">詳細設計図</td> <td>(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図</td> <td>1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図</td> <td>1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図</td> <td>1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件			施設設計検討	(1) 本體工設計、設計計算、 設計図面作成 (2) 基礎工の検討 (3) 付属構造物の検討 (4) 基礎工設計 (5) 景観設計			施工計画及び仮設 構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物 設計			数量計算	(削除) 数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図	(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図	1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200		(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図	1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200		(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図	1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200		<p>2) 詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.2 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物項目</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 基本事項の検討 (2) 施設構造の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 設計計算書 (2) 付属構造物の検討 (3) 基礎工の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事数量計算</td> <td>(1) 工事数量計算 (2) 概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">詳細設計図</td> <td>(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図</td> <td>1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図</td> <td>1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図</td> <td>1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 基本事項の検討 (2) 施設構造の検討			施設設計検討	(1) 設計計算書 (2) 付属構造物の検討 (3) 基礎工の検討			施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討			工事数量計算	(1) 工事数量計算 (2) 概算工事費			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			詳細設計図	(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図	1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200		(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図	1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200		(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図	1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																			
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																					
基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件																																																																																					
施設設計検討	(1) 本體工設計、設計計算、 設計図面作成 (2) 基礎工の検討 (3) 付属構造物の検討 (4) 基礎工設計 (5) 景観設計																																																																																					
施工計画及び仮設 構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物 設計																																																																																					
数量計算	(削除) 数量計算書																																																																																					
照査	照査報告書																																																																																					
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																					
報告書作成	報告書																																																																																					
詳細設計図	(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図	1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200																																																																																				
	(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図	1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200																																																																																				
	(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図	1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200																																																																																				
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																			
報告書																																																																																						
基本事項検討	(1) 基本事項の検討 (2) 施設構造の検討																																																																																					
施設設計検討	(1) 設計計算書 (2) 付属構造物の検討 (3) 基礎工の検討																																																																																					
施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討																																																																																					
工事数量計算	(1) 工事数量計算 (2) 概算工事費																																																																																					
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																					
詳細設計図	(1) 全体図 ・位置図 ・平面図 ・縦断面図 ・堆砂地横断面図	1:2,500~1:50,000 1:500~1:1,000 H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200 1:100~1:200																																																																																				
	(2) 構造図 ・構造図 ・付属構造物詳細図 ・横断面図 ・掘削横断面図 ・基礎工一般図	1:50~1:100 1:20~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200 1:100~1:200																																																																																				
	(3) 施工計画検討図 ・水替え工法図 ・打設順序図 ・仮設工概略図	1:100~1:1000 1:100~1:1,000 1:50~1:200																																																																																				

改 定	現 行	備 考																																																																																																												
<p>(2) 溪流保全工の設計</p> <p>1) 溪流保全工予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.3 成果物一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計項目</th> <th>成果物</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>(1) 法線計画 (2) 床固工・帯工の配置 (3) 縦断計画 (4) 比較案作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 設計計算 (2) 施設構造、基本図面作成 (3) 景観検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最適案の選定</td> <td>比較案評価、最適案選定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画検討</td> <td>施工法の検討 (1) 施工計画検討 (2) 転流工検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">予備設計図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:100~1:400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項検討	(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討			配置設計	(1) 法線計画 (2) 床固工・帯工の配置 (3) 縦断計画 (4) 比較案作成			施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 施設構造、基本図面作成 (3) 景観検討			概算工事費	概算工事費			最適案の選定	比較案評価、最適案選定			施工計画検討	施工法の検討 (1) 施工計画検討 (2) 転流工検討			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項			報告書作成	報告書			予備設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断図	V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000		(4) 横断図	1:100~1:400		(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図	1:50~1:200		<p>(2) 溪流保全工の設計</p> <p>1) 予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.3 成果物一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計項目</th> <th>成果物項目</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>(1) 床固工、帯工の位置、形状の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 必要断面の検討 (流量計算、余裕高) (2) 断面形状の検討 (護岸法勾配、底張りの検討) (3) 護岸形式の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>(1) 概算数量 (2) 概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">基本図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:100~1:400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討			配置設計	(1) 床固工、帯工の位置、形状の検討			施設設計検討	(1) 必要断面の検討 (流量計算、余裕高) (2) 断面形状の検討 (護岸法勾配、底張りの検討) (3) 護岸形式の検討			施工計画概要書	(1) 施工法の検討			概算工事費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項			基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断図	V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000		(4) 横断図	1:100~1:400		(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図	1:50~1:200		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																											
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																													
基本事項検討	(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討																																																																																																													
配置設計	(1) 法線計画 (2) 床固工・帯工の配置 (3) 縦断計画 (4) 比較案作成																																																																																																													
施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 施設構造、基本図面作成 (3) 景観検討																																																																																																													
概算工事費	概算工事費																																																																																																													
最適案の選定	比較案評価、最適案選定																																																																																																													
施工計画検討	施工法の検討 (1) 施工計画検討 (2) 転流工検討																																																																																																													
照査	照査報告書																																																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項																																																																																																													
報告書作成	報告書																																																																																																													
予備設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																												
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																												
	(3) 縦断図	V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000																																																																																																												
	(4) 横断図	1:100~1:400																																																																																																												
	(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図	1:50~1:200																																																																																																												
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																																											
報告書																																																																																																														
基本事項検討	(1) 計画対象流量の検討 (2) 平面形の検討 (3) 縦断勾配の検討																																																																																																													
配置設計	(1) 床固工、帯工の位置、形状の検討																																																																																																													
施設設計検討	(1) 必要断面の検討 (流量計算、余裕高) (2) 断面形状の検討 (護岸法勾配、底張りの検討) (3) 護岸形式の検討																																																																																																													
施工計画概要書	(1) 施工法の検討																																																																																																													
概算工事費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費																																																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査事項																																																																																																													
基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																												
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																												
	(3) 縦断図	V=1:100~1:200 H=1:200~1:1,000																																																																																																												
	(4) 横断図	1:100~1:400																																																																																																												
	(5) 標準構造図 ・溪流保全工断面図 ・床固工構造図 ・帯工構造図 ・護岸工構造図	1:50~1:200																																																																																																												

改 定	現 行	備 考																																																																																																
<p>2) 溪流保全工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.4 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 設計諸元 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 地形地質条件・環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 護岸工付帯構造物設計 (4) 景観設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画及び仮設構造物設計</td> <td>(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算書</td> <td>(削除) 数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">詳細設計図</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断面図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	報告書現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 設計諸元 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 地形地質条件・環境条件			施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 護岸工付帯構造物設計 (4) 景観設計			施工計画及び仮設構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計			数量計算書	(削除) 数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断面図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		<p>2) 詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.4 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物項目</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 配置計画 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 環境</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 床固工 (2) 帯工 (3) 護岸工</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算書</td> <td>(1) 床固工、帯工、護岸工等構造物 (2) 土工 (3) 付帯工 (4) 仮設工 (5) 雑工</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">詳細設計図</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断面図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 配置計画 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 環境			施設設計検討	(1) 床固工 (2) 帯工 (3) 護岸工			施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討			数量計算書	(1) 床固工、帯工、護岸工等構造物 (2) 土工 (3) 付帯工 (4) 仮設工 (5) 雑工			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断面図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																															
報告書現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																	
基本事項決定	(1) 設計諸元 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 地形地質条件・環境条件																																																																																																	
施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 護岸工付帯構造物設計 (4) 景観設計																																																																																																	
施工計画及び仮設構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計																																																																																																	
数量計算書	(削除) 数量計算書																																																																																																	
照査	照査報告書																																																																																																	
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																																	
報告書作成	報告書																																																																																																	
詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																
	(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																
	(4) 横断面図	1:100~1:200																																																																																																
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																															
報告書																																																																																																		
基本事項検討	(1) 配置計画 (2) 計画断面 (3) 床固工、帯工の基本構造 (4) 環境																																																																																																	
施設設計検討	(1) 床固工 (2) 帯工 (3) 護岸工																																																																																																	
施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討																																																																																																	
数量計算書	(1) 床固工、帯工、護岸工等構造物 (2) 土工 (3) 付帯工 (4) 仮設工 (5) 雑工																																																																																																	
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																																	
詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																
	(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																
	(4) 横断面図	1:100~1:200																																																																																																
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																



改 定	現 行	備 考																																																																																																																		
<p>(3) 土石流対策及び流木対策の設計</p> <p>1) 土石流対策工予備設計の成果物 成果物一覧 表 4.3.5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 地形・地質条件の検討 (2) 設計条件の検討 (3) 工種・工法の検討 (4) 構造物の位置の検討 (5) 環境条件の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>(1) 構造・材料・高さの検討 (2) 配置案の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 設計計算 (2) 基本図作成 (3) 数量算出 (4) 景観検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最適案の選定</td> <td>比較案の評価、最適案選定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画検討</td> <td>(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">予備設計図面</td> <td>(1) 全体平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 全体縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 標準構造図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項検討	(1) 地形・地質条件の検討 (2) 設計条件の検討 (3) 工種・工法の検討 (4) 構造物の位置の検討 (5) 環境条件の検討			配置設計	(1) 構造・材料・高さの検討 (2) 配置案の検討			施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 基本図作成 (3) 数量算出 (4) 景観検討			概算工事費	概算工事費			最適案の選定	比較案の評価、最適案選定			施工計画検討	(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目			報告書作成	報告書			予備設計図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000		(2) 全体縦断面図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200		(3) 標準構造図	1:50~1:200		<p>(3) 土石流対策及び流木対策の設計</p> <p>1) 土石流対策工予備設計の成果物 成果物一覧 表 4.3.5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物項目</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基本事項検討</td> <td>(1) 流域の土砂処理計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 対象施設の砂防効果</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 形式比較検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">配置設計</td> <td>(1) 位置の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 規模の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設設計検討</td> <td>(1) 各施設の安定検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 景観との調和検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">概算事業費</td> <td>(1) 概算数量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合検討</td> <td>(1) 課題整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基本図面</td> <td>(1) 全体平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 全体縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 標準構造図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 流域の土砂処理計画			(2) 対象施設の砂防効果			(3) 形式比較検討			配置設計	(1) 位置の検討			(2) 規模の検討			施設設計検討	(1) 各施設の安定検討			(2) 景観との調和検討			施工計画概要書	(1) 施工法の検討			概算事業費	(1) 概算数量			(2) 概算工事費			総合検討	(1) 課題整理			(2) 今後の調査項目			基本図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000		(2) 全体縦断面図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200		(3) 標準構造図	1:50~1:200		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																																	
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																																			
基本事項検討	(1) 地形・地質条件の検討 (2) 設計条件の検討 (3) 工種・工法の検討 (4) 構造物の位置の検討 (5) 環境条件の検討																																																																																																																			
配置設計	(1) 構造・材料・高さの検討 (2) 配置案の検討																																																																																																																			
施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 基本図作成 (3) 数量算出 (4) 景観検討																																																																																																																			
概算工事費	概算工事費																																																																																																																			
最適案の選定	比較案の評価、最適案選定																																																																																																																			
施工計画検討	(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討																																																																																																																			
照査	照査報告書																																																																																																																			
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目																																																																																																																			
報告書作成	報告書																																																																																																																			
予備設計図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000																																																																																																																		
	(2) 全体縦断面図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200																																																																																																																		
	(3) 標準構造図	1:50~1:200																																																																																																																		
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																																																	
報告書																																																																																																																				
基本事項検討	(1) 流域の土砂処理計画																																																																																																																			
	(2) 対象施設の砂防効果																																																																																																																			
	(3) 形式比較検討																																																																																																																			
配置設計	(1) 位置の検討																																																																																																																			
	(2) 規模の検討																																																																																																																			
施設設計検討	(1) 各施設の安定検討																																																																																																																			
	(2) 景観との調和検討																																																																																																																			
施工計画概要書	(1) 施工法の検討																																																																																																																			
概算事業費	(1) 概算数量																																																																																																																			
	(2) 概算工事費																																																																																																																			
総合検討	(1) 課題整理																																																																																																																			
	(2) 今後の調査項目																																																																																																																			
基本図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000																																																																																																																		
	(2) 全体縦断面図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200																																																																																																																		
	(3) 標準構造図	1:50~1:200																																																																																																																		

2) 土石流対策工詳細設計の成果物

表 4.3.6 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ		
基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件		
施設設計検討	(1) 付属構造物の検討設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計		
施工計画概要書	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計		
数量計算	(削除) 数量計算書		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項		
報告書作成	報告書		
詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000	
	(2) 平面図	1:500~1/1,000	
	(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200	
	(4) 横断図	1:100~1:200	
	(5) 構造図	1:50~1:100	
	(6) 施工計画図	1:100~1:1,000	

2) 土石流対策工詳細設計の成果物

表 4.3.6 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
報告書			
基本事項検討	(1) 基本事項の検討		
	(2) 施設構造の検討		
施設設計検討	(1) 付属構造物の検討		
	(2) 基礎工の検討		
	(3) 施工の検討		
	(4) 各施設の安定検討		
施工計画概要書	(1) 施工法の検討		
	(2) 仮設計画の検討		
工事数量計算	(1) 工事数量計算		
	(2) 概算工事費		
総合検討	(1) 課題整理		
	(2) 今後の解決事項		
基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000	
	(2) 平面図	1:500~1/1,000	
	(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200	
	(4) 横断図	1:100~1:200	
	(5) 構造図	1:50~1:100	
	(6) 施工計画図	1:100~1:1,000	

改 定				現 行				備 考
3) 流木対策工予備設計の成果物 成果物一覧 表 4.3.7				3) 流木対策工予備設計の成果物 成果物一覧 表 4.3.7				
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			報告書				
基本事項検討	(1) 地形・地質条件の検討 (2) 設計条件の検討 (3) 工種・工法の検討 (4) 構造物の位置の検討 (5) 環境検討の検討			基本事項検討	(1) 流域の流木処理計画 (2) 対象施設の砂防効果 (3) 形式比較検討			
配置設計	(1) 構造・材料・高さの検討 (2) 配置案の検討			配置設計	(1) 位置の検討 (2) 規模の検討			
施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 基本図作成 (3) 数量算出 (4) 景観検討			施設設計検討	(1) 各施設の安定検討 (2) 景観との調和検討			
概算工事費	概算工事費			施工計画概要書	(1) 施工法の検討			
最適案の選定	比較案の評価、最適案選定			概算事業費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費			
施工計画検討	(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目			
照査	照査報告書			基本図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000		
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目				(2) 全体縦断面図	縦 1:100~1:200 横 1:500~1:1000		
報告書作成	報告書				(3) 標準構造図	1:50~1:200		
予備設計図面	(1) 全体平面図	1:500~1:1,000						
	(2) 全体縦断面図	H=1:200~1:1,000 V=1:100~1:200						
	(3) 標準構造図	1:50~1:200						

4) 流木対策工詳細設計の成果物

表 4.3.8 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
報告書	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ		
基本事項検討	(1) 基本事項の検討		
	(2) 施設構造の検討		
施設設計検討	(1) 付属構造物の検討		
	(2) 基礎工の検討		
	(3) 施工の検討		
	(4) 各施設の安定検討		
施工計画概要書	(1) 施工法の検討		
	(2) 仮設計画の検討		
数量計算	数量計算書 (削除)		
総合検討	(1) 課題整理		
	(2) 今後の解決事項		
基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000	
	(1) 平面図	1:500~1:1,000	
	(2) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200	
	(3) 横断面図	1:100~1:200	
	(4) 構造図	1:50~1:100	
	(5) 施工計画図	1:100~1:1,000	

4) 流木対策工詳細設計の成果物

表 4.3.8 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
報告書			
基本事項検討	(1) 基本事項の検討		
	(2) 施設構造の検討		
施設設計検討	(1) 付属構造物の検討		
	(2) 基礎工の検討		
	(3) 施工の検討		
	(4) 各施設の安定検討		
施工計画概要書	(1) 施工法の検討		
	(2) 仮設計画の検討		
工事数量計算	(1) 工事数量計算		
	(2) 概算工事費		
総合検討	(1) 課題整理		
	(2) 今後の解決事項		
基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000	
	(1) 平面図	1:500~1:1,000	
	(2) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200	
	(3) 横断面図	1:100~1:200	
	(4) 構造図	1:50~1:100	
	(5) 施工計画図	1:100~1:1,000	

改 定	現 行	備 考																																																																																																		
<p>(4) 護岸工の設計</p> <p>1) 護岸工予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.9 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 20%;">縮尺</th> <th style="width: 20%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 設計条件の検討 (2) 地形地質条件 (3) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>(1) 形式・規模・構造の検討 (2) 配置案作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 設計計算 (2) 標準構造図作成 (3) 概算数量算出 (4) 景観検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最適案の選定</td> <td>比較案の評価、最適案選定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画検討</td> <td>(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基本図面</td> <td>(1) 全体位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図</td> <td>1:200~1:1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 設計条件の検討 (2) 地形地質条件 (3) 環境条件			配置設計	(1) 形式・規模・構造の検討 (2) 配置案作成			施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 標準構造図作成 (3) 概算数量算出 (4) 景観検討			概算工事費	概算工事費			最適案の選定	比較案の評価、最適案選定			施工計画検討	(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目			報告書作成	報告書			基本図面	(1) 全体位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:200~1:1,000		<p>(4) 護岸工の設計</p> <p>1) 予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.9 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物項目</th> <th style="width: 20%;">縮尺</th> <th style="width: 20%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基本事項検討</td> <td>(1) 設計条件の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 工種、工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">配置設計</td> <td>(1) 構造物の位置検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 構造物の規模検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工計画の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">概算工事費</td> <td>(1) 概算数量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合検討</td> <td>(1) 課題整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基本図面</td> <td>(1) 全体位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図</td> <td>1:200~1:1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 設計条件の検討			(2) 工種、工法の検討			配置設計	(1) 構造物の位置検討			(2) 構造物の規模検討			施工計画概要書	(1) 施工計画の検討			概算工事費	(1) 概算数量			(2) 概算工事費			総合検討	(1) 課題整理			(2) 今後の調査項目			基本図面	(1) 全体位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:200~1:1,000		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																	
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																			
基本事項決定	(1) 設計条件の検討 (2) 地形地質条件 (3) 環境条件																																																																																																			
配置設計	(1) 形式・規模・構造の検討 (2) 配置案作成																																																																																																			
施設設計検討	(1) 設計計算 (2) 標準構造図作成 (3) 概算数量算出 (4) 景観検討																																																																																																			
概算工事費	概算工事費																																																																																																			
最適案の選定	比較案の評価、最適案選定																																																																																																			
施工計画検討	(1) 施工計画の検討 (2) 転流工の概略検討																																																																																																			
照査	照査報告書																																																																																																			
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目																																																																																																			
報告書作成	報告書																																																																																																			
基本図面	(1) 全体位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																		
	(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:200~1:1,000																																																																																																		
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																																	
報告書																																																																																																				
基本事項検討	(1) 設計条件の検討																																																																																																			
	(2) 工種、工法の検討																																																																																																			
配置設計	(1) 構造物の位置検討																																																																																																			
	(2) 構造物の規模検討																																																																																																			
施工計画概要書	(1) 施工計画の検討																																																																																																			
概算工事費	(1) 概算数量																																																																																																			
	(2) 概算工事費																																																																																																			
総合検討	(1) 課題整理																																																																																																			
	(2) 今後の調査項目																																																																																																			
基本図面	(1) 全体位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																		
	(2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:200~1:1,000																																																																																																		



改 定	現 行	備 考																																																																																																																					
<p>2) 護岸工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.10 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 35%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 35%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 計画諸元 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地質条件 (4) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計</td> <td>(1) 設計計算 (2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画及び仮設構造物設計</td> <td>(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>(削除) 数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">詳細設計図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断面図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 付属物詳細図</td> <td>1:20~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 仮設工詳細図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 計画諸元 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地質条件 (4) 環境条件			施設設計	(1) 設計計算 (2) 仮設構造物設計			施工計画及び仮設構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計			数量計算	(削除) 数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断面図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 付属物詳細図	1:20~1:200		(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200		<p>2) 詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.10 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 35%;">成果物項目</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 35%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 設計条件の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設設計検討</td> <td>(1) 構造物の位置決定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 構造物諸元</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 仮設計画の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算書</td> <td>(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合検討</td> <td>(1) 課題整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">基本図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断面図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断面図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 付属物詳細図</td> <td>1:20~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 仮設工詳細図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 設計条件の検討			施設設計検討	(1) 構造物の位置決定			(2) 構造物諸元			施工計画概要書	(1) 施工法の検討			(2) 仮設計画の検討			数量計算書	(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工			総合検討	(1) 課題整理			(2) 今後の解決事項			基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断面図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 付属物詳細図	1:20~1:200		(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																																				
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																																						
基本事項決定	(1) 計画諸元 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地質条件 (4) 環境条件																																																																																																																						
施設設計	(1) 設計計算 (2) 仮設構造物設計																																																																																																																						
施工計画及び仮設構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計																																																																																																																						
数量計算	(削除) 数量計算書																																																																																																																						
照査	照査報告書																																																																																																																						
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																																																						
報告書作成	報告書																																																																																																																						
詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																																					
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																																					
	(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																																					
	(4) 横断面図	1:100~1:200																																																																																																																					
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																																					
	(6) 付属物詳細図	1:20~1:200																																																																																																																					
	(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200																																																																																																																					
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																																																				
報告書																																																																																																																							
基本事項検討	(1) 設計条件の検討																																																																																																																						
施設設計検討	(1) 構造物の位置決定																																																																																																																						
	(2) 構造物諸元																																																																																																																						
施工計画概要書	(1) 施工法の検討																																																																																																																						
	(2) 仮設計画の検討																																																																																																																						
数量計算書	(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工																																																																																																																						
総合検討	(1) 課題整理																																																																																																																						
	(2) 今後の解決事項																																																																																																																						
基本図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																																					
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																																					
	(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																																					
	(4) 横断面図	1:100~1:200																																																																																																																					
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																																					
	(6) 付属物詳細図	1:20~1:200																																																																																																																					
	(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200																																																																																																																					

改 定	現 行	備 考																																																																												
<p>(5) 山腹工の設計</p> <p>1) 山腹工予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.11 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討 (3) 構造物の位置の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討</td> <td style="text-align: center;">(</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>配置案作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 斜面安定計算、設計計算 (2) 基本図面 (3) 景観検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最適案の選定</td> <td>比較案の評価、最適案選定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画検討</td> <td>施工計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>予備設計図面</td> <td>(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図</td> <td style="text-align: center;">1:2,500~1:50,000 1:200~1:500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項検討	(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討 (3) 構造物の位置の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討	(		配置設計	配置案作成			施設設計検討	(1) 斜面安定計算、設計計算 (2) 基本図面 (3) 景観検討			概算工事費	概算工事費			最適案の選定	比較案の評価、最適案選定			施工計画検討	施工計画			照査	照査報告書費			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目			予備設計図面	(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:2,500~1:50,000 1:200~1:500		<p>(5) 山腹工の設計</p> <p>1) 予備設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.11 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物項目</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 25%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配置設計</td> <td>(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物の規模決定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>概算工事費</td> <td>(1) 概算数量 (2) 概算工事費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本図面</td> <td>(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図</td> <td style="text-align: center;">1:2,500~1:50,000 1:200~1:500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討			配置設計	(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物の規模決定			施工計画概要書	(1) 施工法の検討			概算工事費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目			基本図面	(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:2,500~1:50,000 1:200~1:500		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																											
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																													
基本事項検討	(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討 (3) 構造物の位置の検討 (4) 地形地質条件の検討 (5) 環境条件の検討	(																																																																												
配置設計	配置案作成																																																																													
施設設計検討	(1) 斜面安定計算、設計計算 (2) 基本図面 (3) 景観検討																																																																													
概算工事費	概算工事費																																																																													
最適案の選定	比較案の評価、最適案選定																																																																													
施工計画検討	施工計画																																																																													
照査	照査報告書費																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目																																																																													
予備設計図面	(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:2,500~1:50,000 1:200~1:500																																																																												
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																											
報告書																																																																														
基本事項検討	(1) 設計条件の検討 (2) 工種、工法の検討																																																																													
配置設計	(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物の規模決定																																																																													
施工計画概要書	(1) 施工法の検討																																																																													
概算工事費	(1) 概算数量 (2) 概算工事費																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の調査項目																																																																													
基本図面	(1) 全体位置図 (2) 計画一般図 ・平面、縦断、横断 ・主要構造図 ・施工計画図	1:2,500~1:50,000 1:200~1:500																																																																												

改 定	現 行	備 考																																																																																																												
<p>2) 山腹工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.12 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">設計項目</th> <th style="width: 40%;">成果物</th> <th style="width: 20%;">縮尺</th> <th style="width: 20%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 設計条件 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地形・地質条件 (4) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計</td> <td>(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 景観設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画及び仮設 構造物設計</td> <td>(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>(削除) 数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">詳細設計図</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>1:100~1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:10~1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 付属物詳細図</td> <td>1:20~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 仮設工詳細図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 設計条件 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地形・地質条件 (4) 環境条件			施設設計	(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 景観設計			施工計画及び仮設 構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計			数量計算	(削除) 数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断図	1:100~1:500		(4) 横断図	1:10~1:500		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 付属物詳細図	1:20~1:200		(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200		<p>2) 詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.12 成果物一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">設計項目</th> <th style="width: 40%;">成果物項目</th> <th style="width: 20%;">縮尺</th> <th style="width: 20%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項検討</td> <td>(1) 設計条件の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物諸元</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工計画概要書</td> <td>(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算書</td> <td>(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">詳細設計図</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1:1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>1:100~1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:100~1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 付属物詳細図</td> <td>1:20~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 仮設工詳細図</td> <td>1:50~1:200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要	報告書				基本事項検討	(1) 設計条件の検討			施設設計検討	(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物諸元			施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討			数量計算書	(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工			総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項			詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1:1,000		(3) 縦断図	1:100~1:500		(4) 横断図	1:100~1:500		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 付属物詳細図	1:20~1:200		(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																											
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																													
基本事項決定	(1) 設計条件 (2) 配置設計・構造諸元 (3) 地形・地質条件 (4) 環境条件																																																																																																													
施設設計	(1) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 景観設計																																																																																																													
施工計画及び仮設 構造物設計	(1) 施工計画 (2) 仮設構造物設計																																																																																																													
数量計算	(削除) 数量計算書																																																																																																													
照査	照査報告書																																																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																																													
報告書作成	報告書																																																																																																													
詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																												
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																												
	(3) 縦断図	1:100~1:500																																																																																																												
	(4) 横断図	1:10~1:500																																																																																																												
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																												
	(6) 付属物詳細図	1:20~1:200																																																																																																												
	(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200																																																																																																												
設計項目	成果物項目	縮尺	摘要																																																																																																											
報告書																																																																																																														
基本事項検討	(1) 設計条件の検討																																																																																																													
施設設計検討	(1) 構造物の位置決定 (2) 構造物諸元																																																																																																													
施工計画概要書	(1) 施工法の検討 (2) 仮設計画の検討																																																																																																													
数量計算書	(1) 構造物 (2) 付帯施設 (3) 土工 (4) 仮設備 (5) 雑工																																																																																																													
総合検討	(1) 課題整理 (2) 今後の解決事項																																																																																																													
詳細設計図	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																												
	(2) 平面図	1:500~1:1,000																																																																																																												
	(3) 縦断図	1:100~1:500																																																																																																												
	(4) 横断図	1:100~1:500																																																																																																												
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																												
	(6) 付属物詳細図	1:20~1:200																																																																																																												
	(7) 仮設工詳細図	1:50~1:200																																																																																																												

**第 4403 条 地すべり予備調査**

2. 業務内容

- (2) 資料収集整理

**第 4408 条 地すべり防止施設予備設計**

2. 業務内容

- (3) 基本事項の検討

受注者は、現地踏査の結果に基づき地すべり防止施設の工種・構造、位置を決定し予備設計に必要な基本事項の検討を行うものとする。

**第 5 節 成果物**

**第 4410 条 成果物**

受注者は、以下に示す成果物を作成し第 1116 条成果物の提出に従い、2 部納品するものとする。

(1) 地すべり予備調査

表 4.4.1 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
地形判読及び地すべり地の予察	写真判読の成果・図面	1:500～1:5,000	
概査、精査必要斜面の検討	同左		
照査	照査報告書		
総合検討	今後の課題と留意事項		
報告書作成	報告書		

(2) 地すべり概査

表 4.4.2 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
現地調査	現地調査写真	1:500～1:5,000	
既存調査結果の解析	既存調査結果の解析の成果図	1:500～1:2,000	
応急対策の検討	同左		
精査計画の立案	精査計画平面図	1:500～2,000	
照査	照査報告書		
総合検討	今後の課題と留意事項		
報告書作成	報告書		

**第 4403 条 地すべり予備調査**

2. 業務内容

- (2) 文献調査

**第 4408 条 地すべり防止施設予備設計**

2. 業務内容

- (3) 基本事項の検討

受注者は、地すべり防止施設の工種・構造、位置、施工性、設計条件、環境条件、経済性、施工による景観や環境への影響、地域計画上の位置付けなど予備設計に必要な基本事項の検討を行うものとする。

**第 5 節 成果物**

**第 4410 条 成果物**

受注者は、以下に示す成果物を作成し第 1116 条成果物の提出に従い、2 部納品するものとする。

設計項目	成果物項目	縮尺
第 4403 条 地すべり予備調査	(1) 文献調査のとりまとめ	
	(2) 写真判読の成果を表示した図面	1:500～1:5,000
	(3) 報告書	
第 4404 条 地すべり概査	(1) 収集資料のとりまとめ成果	
	(2) 現地調査の成果を表示した図面	1:500～1:2,000
	(3) 既存調査結果の解析の成果を示した図面	1:500～1:2,000
	(4) 現地調査写真	
	(5) 調査計画平面図*	1:500～1:2,000
	(6) 計測調査の変動図*	
	(7) 計測データ	
	(8) 報告書	
第 4405 条 地すべり機構解析	(1) 収集資料のとりまとめ成果	
	(2) ボーリング柱状図*	
	(3) パイプ歪計変動図*	
	(4) 孔内傾斜計変動図*	
	(5) 多層移動量計変動図*	
	(6) 地盤傾斜計変動図*	
	(7) 地盤伸縮計変動図*	
	(8) 地下水位変動図*	

(3) 地すべり機構解析

表 4.4.3 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
地質調査結果の解析	同左		
地下水調査結果の解析	同左		
移動量調査結果の解析	同左		
すべり面調査結果の解析	同左		
土質調査結果の解析	同左		
現地精査	同左		
機構解析	地すべり地の平面図、断面図	1:100~1:1,000	
照査	照査報告書		
総合検討	今後の課題と留意事項		
報告書作成	報告書		

(4) 地すべり対策計画

表 4.4.4 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
安定解析	安定計算結果		
対策計画	地すべり防止施設の配置平面図、断面図	1:100~1:1,000	
照査	照査報告書		
総合検討	今後の課題と留意事項		
報告書作成	報告書		

(5) 地すべり防止施設予備設計

表 4.4.5 成果物一覧

設計項目	成果物	縮尺	摘要
現地調査	現地踏査のとりまとめ成果		
基本事項の検討	基本事項の検討		

	(9) 間隙水圧変動図*		
	(10) 地下水垂直検層図*		
	(11) 地下水追跡調査の成果を表示した図面*	1:500~1:1,000	
	(12) 地温探査の成果を表示した図面*	1:500~1:1,000	
	(13) 電気探査の成果を表示した図面*	1:500~1:1,000	
	(14) 地すべり地の平面図、断面図	1:100~1:1,000	
第 4406 条 地すべり対策計画	(15) 報告書		
	(1) 安定計算のデータ		
	(2) 地すべり防止施設の配置平面図、断面図	1:100~1:1,000	
第 4408 条 地すべり防止施設予備設計	(3) 報告書		
	(1) 位置図	1:2500~1:50000	
	(2) 一般図	1) 平面図	1:100~1:1,000
		2) 標準断面図	1:100~1:1,000
		3) 主要構造図	1:10~1:100
	(3) 概略設計計算書		
	(4) 概略数量計算書		
(5) 概算工事費			
(6) 報告書			
第 4409 条 地すべり防止施設詳細設計	(1) 位置図	1:2500~1:50,000	
	(2) 平面図	1:500~1:1000	
	(3) 縦断面図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200	
	(4) 横断面図	1:100~1:200	
	(5) 標準断面図	1:100~1:200	
	(6) 構造図	1) 構造物詳細図	1:50~1:100
		2) 展開図***	1:50~1:500
		3) 配筋図***	1:10~1:100
		4) 土工図***	1:50~1:500
	(7) 設計計算書		
(8) 数量計算書			
(9) 施工計画書			
(10) 報告書			



配置設計	配置案(3案)		
施設設計検討	(1) 施設の規模、形状 (2) 景観検討		
概算工事費	同左		
最適案の選定	同左		
施工計画検討	同左		
照査	照査報告書		
総合検討	今後の課題と留意事項		
報告書作成	報告書		
基本図面	(1) 位置図 (2) 平面図 (3) 標準断面図 (4) 主要構造図	1:2,500~1:50,000 1:100~1:1,000 1:100~1:1,000 1:10~1:100	

第5節 成果物

第4510条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し第1116条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。

(1) 急傾斜地予備調査

表4.5.1 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
地形判読	現地調査写真	1:500~1:5,000	
概査、精査必要 斜面の検討	同左		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項		
報告書作成	報告書		

第5節 成果物

第4510条 成果物

受注者は、以下に示す成果物を作成し第1116条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。

(1) 急傾斜地予備調査

表4.5.1 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺
第4503条 急傾斜地 予備調査	(1) 収集資料のとりまとめ成果	
	(2) 写真判読の成果を表示した図面	1:500~1:5,000
	(3) 報告書	
第4504条 急傾斜地 概 査	(1) 収集資料のとりまとめ成果	
	(2) 写真判読の成果を表示した図面	1:500~1:2,000
	(3) 現地踏査写真	
	(4) 調査計画平面図*	1:500~1:2,000
	(5) 計測調査の変動図*	
	(6) 計測データ*	
	(7) 報告書	
第4505条 急傾斜地 機構解析	(1) 収集資料のとりまとめ成果	
	(2) ボーリング柱状図*	
	(3) パイプ歪形変動図*	

(2) 急傾斜地概査 表 4.5.2 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
現地調査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 環境要因調査 (4) 保全対象調査		
応急対策の検討	同左		
精査計画の立案	同左		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項		
報告書作成	報告書		

(3) 急傾斜地機構解析 表 4.5.3 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
調査路線の選定	同左		
地質精査結果の解析	(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定 (3) 土層構成・土層強度		
地下水調査結果の解析	(1) 地下水付近の土壌の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状況 (4) 地下水の流下・供給経路		
斜面挙動調査結果の解析	同左		
土質調査結果の解析	同左		
現地精査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査 (5) 対策工調査 (6) 景観調査		

	(4) 地盤傾斜計変動図*		
	(5) 地盤伸縮計変動図*		
	(6) 地下水位変動図*		
	(7) 間隙水圧変動図*		
	(8) 地下垂直変動図*		
	(9) 地下追跡調査の成果を表示した図面*	1:500~1:1,000	
	(10) 崩壊（危険）斜面の平面図、断面図	1:500~1:1,000	
	(11) 報告書		
第 4506 条 急傾斜地崩壊対策計画	(1) 安定計算のデータ		
	(2) 急傾斜地崩壊防止施設の配置平面図、断面図	1:500~1:1,000	
	(3) 報告書		
第 4508 条 急傾斜地崩壊防止施設 予備設計	(1) 全体配置図	1:5,000~1:25,000	
	(2) 一般図	1) 平面図	1:100~1:1,000
		2) 標準断面図	1:100~1:1,000
		3) 主要構造図	1:10~1:100
	(3) 概略設計計算書		
	(4) 概算工事費		
	(5) 概略数量計算書		
(6) 報告書			
第 4509 条 急傾斜地崩壊防止施設 詳細設計	(1) 全体位置図	1:5,000~1:25,000	
	(2) 平面図	1:200~1:1,000	
	(3) 縦・横断面図	1:100~1:1,000	
	(4) 標準断面図	1:100~1:1,000	
	(5) 構造図	1) 構造物詳細図	1:10~1:100
		2) 展開図***	1:50~1:500
		3) 配筋図***	1:50~1:100
		4) 土工図***	1:50~1:500
	(6) 設計計算書		
	(7) 数量計算書		
(8) 施工計画書			
(9) 報告書			

機構解析	(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討 (4) 解析図の作成		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項		
報告書作成	報告書		

(4) 急傾斜地崩壊対策計画

表 4.5.4 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果		
安定解析	(1) 現状の安定度 (2) 安定計算		
対策計画	(1) 基本方針の検討 (2) 警戒・非難計画の検討 (3) 対策計画の検討		
照査	照査報告書		
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項		
報告書作成	報告書		

(5) 急傾斜地崩壊防止施設予備設計

表 4.5.5 成果物一覧

設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
現地踏査	現地写真、ルートマップ 現地踏査のとりまとめ結果		
基本事項の検討	(1) 基本事項の検討		
配置設計	(1) 位置の検討 (2) 規模の検討 (3) 形式の検討	1:100~1:1,000	
施設設計検討	(1) 施設設計の範囲 (2) 主要構造物の概略設計 (3) 数量算出 (4) 環境検討 (5) 有効活用検討		
概算工事費	(1) 概算工事費		
最適案の選定	(1) 最適案の選定		
施工計画検討	(1) 施工計画検討		

照査	照査報告書		
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項		
報告書作成	報告書		
基本図面	(1) 全体配置図 (2) 平面図 (3) 標準断面図 (4) 主要構造図	1:5,000～1:25,000 1:100～1:1,000 1:100～1:1,000 1:10～1:100	

--

改 定	現 行	備 考
<p><b>第5編 ダム編</b> <b>第1章 ダム環境調査</b></p> <p><b>第2節 環境影響評価</b></p> <p>本調査は、「ダム事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成27年6月1日国土交通省令第4号）以下この節において「技術指針省令」という）に準拠して実施するものとする。</p> <p>※以下同様の改訂は省略する。</p> <p><b>第5106条 調査</b></p> <p>1. 業務目的 本業務は、対象事業の事業特性及び地域特性を踏まえ、技術指針省令第24条に基づいて、<b>選定された項目の調査の手法に従い調査を実施することを目的とする。</b></p> <p>2. 業務内容 (2) 調査</p> <p>1) 受注者は、対象事業において選定された項目の調査の手法に基づき、調査すべき情報、調査の基本的な手法、調査地域、調査地点、調査期間等を具体的に明記した調査の計画を作成するものとする。 なお調査計画の作成にあたっては、<b>技術指針省令第24条第2項～第4項</b>に配慮するものとする。</p> <p>2) 受注者は、調査計画に基づき調査を実施するものとする。</p> <p>3) 受注者は、適切に予測及び評価を行うために、前項の調査の結果について、調査内容を踏まえ整理するものとする。</p> <p><b>第3節 ダム湖環境調査</b></p> <p>本調査は、「河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【ダム湖版】」（<b>国土交通省・平成28年1月</b>）（以下この節において「マニュアル」という。）に準拠して、実施するものとする。</p> <p>※以下同様の改訂は省略する。</p>	<p><b>第5編 ダム編</b> <b>第1章 ダム環境調査</b></p> <p><b>第2節 環境影響評価</b></p> <p>本調査は、「ダム事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成25年4月1日国土交通省令第1号）以下この節において「技術指針省令」という）に準拠して実施するものとする。</p> <p><b>第5106条 調査</b></p> <p>1. 業務目的 本業務は、対象事業の事業特性及び地域特性を踏まえ、技術指針省令<b>第25条、第26条に基づき、選定された項目の予測及び評価を実施すると共に、技術指針省令第28条に基づき、必要に応じて行う環境保全措置及び事後調査の検討を行うことを目的とする。</b></p> <p>2. 業務内容 (2) 調査</p> <p>1) 受注者は、対象事業において選定された項目の調査の手法に基づき、調査すべき情報、調査の基本的な手法、調査地域、調査地点、調査期間等を具体的に明記した調査の計画を作成するものとする。 なお調査計画の作成にあたっては、<b>省令第9条第2項～第6項</b>に配慮するものとする。</p> <p>2) 受注者は、調査計画に基づき調査を実施するものとする。</p> <p>3) 受注者は、適切に予測及び評価を行うために、前項の調査の結果について、調査内容を踏まえ整理するものとする。</p> <p><b>第3節 ダム湖環境調査</b></p> <p>本調査は、「河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル【ダム湖版】」（<b>ダム水源地環境整備センター・平成18年3月</b>）（以下この節において「マニュアル」という。）に準拠して、実施するものとする。</p>	



改 定	現 行	備 考
<p><b>第6編 道路編</b></p> <p><b>第5節 交通渋滞調査</b></p> <p><b>第6211条 交通渋滞調査</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 渋滞長調査</p> <p style="padding-left: 40px;">受注者は、交通流の待ち行列長を10分毎に10m単位で観測を行うものとする。なお、複数車線の道路においては、車線毎に調査するものとする。また、渋滞原因についても目視観測による補助調査を行うものとする。</p> <p><b>第8節 盛土・切土設計</b></p> <p><b>第6427条 盛土・切土設計の区分</b></p> <p>1. 盛土・切土設計は以下の区分により行うものとする。</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 盛土・切土予備設計</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 盛土・切土詳細設計</p> <p><b>第6428条 盛土・切土予備設計</b></p> <p>1. 業務目的</p> <p style="padding-left: 20px;">盛土・切土の設計は、使用目的との適合性・構造物の安定性・施工性・維持管理・経済性の観点から、盛土・切土ごとに構造形式の比較検討を行い、基本構造諸元を決定することを目的とする。</p> <p>2. 業務内容</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 設計計画</p> <p style="padding-left: 40px;">受注者は、業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、第1112条業務計画書第2項に示す事項について業務計画書を作成し、調査職員に提出するものとする。</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 現地踏査</p> <p style="padding-left: 40px;">受注者は、道路設計業務と分離して本条の業務を実施する場合には、設計図書の指示により、その設計範囲の地形や立地条件を目視により確認し、周辺状況を把握するものとする。なお、現地調査（測量、地質調査等）を必要とする場合は、受注者はその理由を明らかにし、調査内容について調査職員に報告し、指示を受けるものとする。</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 設計条件の確認</p> <p style="padding-left: 40px;">受注者は、設計図書に示された道路の幾何構造、荷重条件等設計施工上の基本条件について確認を行うと共に、関係機関との対外協議の既往資料及び貸与資料を当該設計用に整理し、その内容に疑義ある場合及び不足資料がある場合は、調査職員に報告し、指示を受けるものとする。</p> <p style="padding-left: 40px;">設計に際して要求される性能は、重要度に応じ、連続又は隣接する構造物等の要求性能・影響を考慮して選定する。</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 概略設計計算（現況解析）</p>	<p><b>第6編 道路編</b></p> <p><b>第5節 交通渋滞調査</b></p> <p><b>第6211条 交通渋滞調査</b></p> <p>2. 業務内容</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) 渋滞長調査</p> <p style="padding-left: 40px;">受注者は、交通流の待ち行列長を10分毎に50m単位で観測を行うものとする。なお、複数車線の道路においては、車線毎に調査するものとする。また、渋滞原因についても目視観測による補助調査を行うものとする。</p> <p style="text-align: center;"><b>(新設)</b></p>	

受注者は、計画した盛土・切土について、影響する作用及びこれらの組合せに対して選定した要求性能を満足することを確認する。必要に応じて、軟弱地盤技術解析あるいはのり面安定解析を実施する。なお、これによりがたい場合は調査職員と協議するものとする。選定した要求性能を満足しない場合には、対策工法の概略設計を行う。

(5) 概略設計図

受注者は、上記までの検討結果に基づき下記の概略設計図を作成する。概略設計図は構造全体概要図を作成するものであり、以下の内容について記載するものとする。

- 1) 横断図
- 2) 設計条件（使用材料、荷重条件）

(6) 照 査

受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づくほか、下記に示す事項を標準として照査を実施するものとする。

- 1) 基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に地形、地質条件、土地利用、周辺整備などについては、設計の目的に対応した情報が得られているかの確認を行う。
- 2) 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。

(7) 報告書作成

受注者は、業務の成果として、第 1211 条設計業務の成果に準じて報告書を作成するものとする。なお、以下の項目について解説し、取りまとめて記載した設計概要書を作成するものとする。

- 1) 設計条件
- 2) 道路、鉄道、河川の交差条件
- 3) 主要断面の設計計算結果
- 4) 詳細設計に向けての必要な調査、検討事項

3. 貸与資料

発注者が受注者に貸与する資料は、下記を標準とする。

- (1) 道路設計報告書
- (2) 地質調査報告書
- (3) 実測平面図・実測縦横断図

第 6429 条 盛土・切土詳細設計

1. 業務目的

詳細設計は、予備設計で決定された構造形式について設計図書、既存の関連資料及び予備設計で検討された設計条件に基づき、地形・地質・交差条件・荷重条件・使用材料等と整合を図り、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計し、工事発注に必要な図面・報告書を作成することを目的とする。

(新設)

改 定	現 行	備 考
<p>2. 業務内容</p> <p>(1) 設計計画 受注者は、業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、第 1112 条業務計画書第 2 項に示す事項について業務計画書を作成し、調査職員に提出するものとする。</p> <p>(2) 現地踏査 受注者は、道路設計業務と分離して本条の業務を実施する場合には、設計図書により、その設計範囲の地形や立地条件を目視により確認し、周辺状況を把握するものとする。</p> <p>(3) 設計条件の確認 受注者は、設計条件の確認について、「第 6431 条 盛土・切土予備設計」第 2 項の（3）に準ずるものとする。</p> <p>(4) 設計計算（現況解析） 受注者は、予備設計で決定された構造形式の主要構造寸法に基づき、設計図書において指示された設計条件に従い、必要に応じて、以下に示す軟弱地盤技術解析あるいはのり面安定解析を実施する。なお、これによりがたい場合は調査職員と協議するものとする。</p> <p>1) 盛 土      地盤圧密解析（一次元圧密沈下解析）                  地盤破壊解析（円弧すべり解析）                  地盤変形解析（簡便法あるいは詳細変形解析）                  液状化判定（簡便法あるいは詳細解析）</p> <p>2) 切土のり面      のり面安定解析（すべり解析）</p> <p>(5) 検討対策工法の選定 軟弱地盤技術解析あるいはのり面安定解析において、影響する作用及びこれらの組合せに対して選定した要求性能を満足することが確認されなかった場合には、検討対策工法の選定を行う。計画地点の地質条件および施工条件に対して適用可能な対策工を抽出し、各工法の特長・経済性・施工性・安全性・周辺への影響などを考慮して、比較検討の対象とする対策工を複数案選定する（一次選定）。</p> <p>(6) 設計計算（対策後解析） 選定された複数案の対策工について、所定の仕様に基づいて施工を実施した場合を想定した軟弱地盤技術解析あるいはのり面安定解析を行う。解析に際しては、各対策工とも、工種・対策範囲・材料強度・施工数量などをパラメータとして各々について 1 つあるいは複数ケースを検討するものとする。必要に応じて、以下に示す軟弱地盤技術解析あるいはのり面安定解析を実施するが、これによりがたい場合は調査職員と協議するものとする。</p> <p>1) 盛 土      地盤圧密解析（一次元圧密沈下解析）                  地盤破壊解析（円弧すべり解析）                  地盤変形解析（簡便法あるいは詳細変形解析）                  液状化判定（簡便法あるいは詳細解析）</p> <p>2) 切土のり面      のり面安定解析（すべり解析）</p>	<p>(新設)</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>(7) 最適工法の決定 各工法の特長・経済性・施工性・安全性・周辺への影響などを考慮して、総合比較検討により最適対策工法を決定する（二次選定）。</p> <p>(8) 設計図 受注者は、上記までの検討結果に基づき、設計計算から定められた構造形状や応力状態から、本体工の横断面図、平面図、縦断面図を作成するものとする。</p> <p>(9) 数量計算 受注者は、第 1211 条設計業務の成果（4）に従い数量計算を実施し、数量計算書を作成するものとする。</p> <p>(10) 照 査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づくほか、下記に示す事項を標準として照査を実施するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に地形、地質条件、土地利用、周辺整備などについては、設計の目的に対応した情報が得られているかの確認を行う。</li> <li>2) 一般図を基に位置、取り合い（道路現況構造物）及び地盤条件とその構造物の整合が適切にとれているかの照査を行う。また、埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているかの照査を行う。</li> <li>3) 設計方針及び手法が適切であるかの照査を行う。また、仮設工法と施工方法の確認を行う。</li> <li>4) 設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。</li> </ol> <p>(11) 報告書作成 受注者は、業務の成果として、第 1211 条設計業務の成果に準じて報告書を作成するものとする。なお、以下の項目について解説し、取りまとめて記載した設計概要書を作成するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 設計条件</li> <li>2) 構造形式決定の経緯と選定理由</li> <li>3) 構造各部の検討内容と問題点</li> <li>4) 主要断面、主要部分の寸法など設計計算の主要結果</li> <li>5) 施工段階での注意事項、検討事項</li> </ol> <p>3. 貸与資料 第 6428 条 盛土・切土予備設計第 3 項に準ずるものとする。なお、予備設計成果がある場合はそれも含むものとする。</p>	(新設)	

改 定	現 行	備 考																																																																																					
<p><b>第10節 成果物</b></p> <p><b>第6433条 成果物</b> 受注者は、表6.4.1～表6.4.8に示す成果物を作成し、第1117条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。</p> <p style="text-align: center;">表 6.4.7 盛土・切土設計成果物一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計種別</th> <th>設計項目</th> <th>成果物</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">予備設計 盛土・切土</td> <td rowspan="2">概略設計図</td> <td>計画位置図</td> <td>1:2500～1:50000</td> <td>市販地図等</td> </tr> <tr> <td>構造全体概略図</td> <td>適宜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>概略設計計算 報告書</td> <td>設計計算書 報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">盛土・切土 詳細設計</td> <td rowspan="4">設計図</td> <td>計画位置図</td> <td>1:2500～1:50000</td> <td>市販地図等</td> </tr> <tr> <td>平面図</td> <td>1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦断図</td> <td>V=1:100 H=1:500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準横断図</td> <td>1:50 または 1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横断図</td> <td>1:100 または 1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計計算 数量計算</td> <td>設計計算書 数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表 6.4.8 調整池設計成果物一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計種別</th> <th>設計項目</th> <th>成果物</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">調整池 予備設計</td> <td rowspan="2">概略設計図</td> <td>計画位置図</td> <td>1:500～1:2500</td> <td>市街地図等</td> </tr> <tr> <td>構造全体概要図</td> <td>適宜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>概略設計計算 概算工事費</td> <td>設計計算書 数量計算書 概算工事費</td> <td>— — —</td> <td>概略</td> </tr> <tr> <td>報告書</td> <td>報告書</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">調整池 詳細設計</td> <td rowspan="4">設計図</td> <td>計画位置図</td> <td>1:500～1:2500</td> <td>市販地図等</td> </tr> <tr> <td>構造一般図</td> <td>1:10～1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配筋図</td> <td>適宜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>詳細図</td> <td>適宜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計計算 数量計算</td> <td>設計計算書 数量計算書</td> <td>— —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書</td> <td>報告書</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計種別	設計項目	成果物	縮尺	摘要	予備設計 盛土・切土	概略設計図	計画位置図	1:2500～1:50000	市販地図等	構造全体概略図	適宜		概略設計計算 報告書	設計計算書 報告書			盛土・切土 詳細設計	設計図	計画位置図	1:2500～1:50000	市販地図等	平面図	1:500		縦断図	V=1:100 H=1:500		標準横断図	1:50 または 1:100		横断図	1:100 または 1:200		設計計算 数量計算	設計計算書 数量計算書			報告書	報告書			設計種別	設計項目	成果物	縮尺	摘要	調整池 予備設計	概略設計図	計画位置図	1:500～1:2500	市街地図等	構造全体概要図	適宜		概略設計計算 概算工事費	設計計算書 数量計算書 概算工事費	— — —	概略	報告書	報告書	—		調整池 詳細設計	設計図	計画位置図	1:500～1:2500	市販地図等	構造一般図	1:10～1:100		配筋図	適宜		詳細図	適宜		設計計算 数量計算	設計計算書 数量計算書	— —		報告書	報告書	—		<p><b>第9節 成果物</b></p> <p><b>第6430条 成果物</b> 受注者は、表6-4～表6-11に示す成果物を作成し、第1117条成果物の提出に従い、2部納品するものとする。</p> <p>(新設)</p>	
設計種別	設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																			
予備設計 盛土・切土	概略設計図	計画位置図	1:2500～1:50000	市販地図等																																																																																			
		構造全体概略図	適宜																																																																																				
	概略設計計算 報告書	設計計算書 報告書																																																																																					
盛土・切土 詳細設計	設計図	計画位置図	1:2500～1:50000	市販地図等																																																																																			
		平面図	1:500																																																																																				
		縦断図	V=1:100 H=1:500																																																																																				
		標準横断図	1:50 または 1:100																																																																																				
	横断図	1:100 または 1:200																																																																																					
	設計計算 数量計算	設計計算書 数量計算書																																																																																					
	報告書	報告書																																																																																					
設計種別	設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																			
調整池 予備設計	概略設計図	計画位置図	1:500～1:2500	市街地図等																																																																																			
		構造全体概要図	適宜																																																																																				
	概略設計計算 概算工事費	設計計算書 数量計算書 概算工事費	— — —	概略																																																																																			
	報告書	報告書	—																																																																																				
調整池 詳細設計	設計図	計画位置図	1:500～1:2500	市販地図等																																																																																			
		構造一般図	1:10～1:100																																																																																				
		配筋図	適宜																																																																																				
		詳細図	適宜																																																																																				
	設計計算 数量計算	設計計算書 数量計算書	— —																																																																																				
	報告書	報告書	—																																																																																				

第 7 編 港湾編  
 第 1 章 港湾調査  
 第 7103 条 位置測量  
 3. 本測量においてGNSSを使用する場合は、当該契約の実施区域において行った精度の確認結果を添えて使用申請を調査職員に提出し、承諾を得なければならない。

第 1 6 節 磁気探査  
 第 7206 条 適用の範囲  
 本節は、磁気探査に関する一般的事項を取り扱うものとする。

第 7207 条 探査準備  
 受注者は、探査を実施するに当たり、必要な計画・準備を行わなければならない。

第 7208 条 基準点測量  
 基準点測量は、第 13002 条基準点測量を適用する。

第 7209 条 磁気探査  
 1. 探査機器等  
 (1) 受注者は、特記仕様書に定める種類及び性能を有する磁気探査機を用いなければならない。  
 (2) 受注者は、磁気反応を連続して記録し、かつ、直視できる記録計を用いなければならない。  
 (3) 受注者は、使用に先立ち調査職員に船位測定機及び音響測深機の承諾を得なければならない。

2. 磁気探査  
 (1) 受注者は、図面及び特記仕様書に定める区域の磁気探査を行わなければならない。なお、探査に先立ち調査職員に工程計画の承諾を得なければならない。  
 (2) 磁気探査位置の測定方法は、第 2 編第 13004 条水深測量 3. 水深測量、(2)海上測位を適用するものとする。  
 (3) 受注者は、特記仕様書に定める深度まで探査しなければならない。  
 (4) 受注者は、特記仕様書に定める磁気量以上の磁気異常点を探知した場合、調査職員に通知しなければならない。  
 (5) 受注者は、センサーを海底面に対し一定の高さになるようにして探査を行わなければならない。  
 (6) 受注者は、動揺のないよう一定速度で磁気探査船を運航し、探査を行わなければならない。  
 (7) 受注者は、磁気探査位置の確認を 50m ごとに行わなければならない。  
 (8) 受注者は、探査区域を探査もれのないように行わなければならない。

第 7210 条 解析  
 1. 磁気量の単位は  $\mu$  wb とする。  
 2. 受注者は、特記仕様書に定める最低の磁気量まで解析するものとし、解析結果について考察しなければならない。

第 7211 条 成果物

第 7 編 港湾編  
 第 1 章 港湾調査  
 第 7103 条 位置測量  
 (新設)

(新設)



1. 受注者は、特記仕様書に定めのある場合、成果物の種類、体裁、提出部数及びその他必要事項は、その定めによらなければならない。

2. 受注者は、成果物として次に掲げる内容を記載した報告書を作成し、資料とともに調査職員に提出しなければならない。

(1) 報告書

- ・ 件名
- ・ 探査場所
- ・ 探査期間
- ・ 探査位置図
- ・ 探査機器
- ・ 測定方法（探査測定方法、探査位置測定方法、磁気量算出方法）
- ・ 磁気異常測定値一覧表（位置、磁気量、埋没深度）

なお、異常点について説明を要するものは、測定値に付記しなければならない。

- ・ 総航跡図
- ・ 磁気異常点位置図
- ・ 解析結果の考察

(2) 資料

- ・ 航跡図（原図）
- ・ 船位測定簿
- ・ 測定記録（磁気記録、音響測深記録）
- ・ 磁気量算出基礎資料
- ・ 磁気異常点集約資料
- ・ 使用した磁気探査機の総合感度試験資料

**第 7212 条 照査**

1. 受注者は、特記仕様書に定めのある場合、照査技術者により照査を行わなければならない。

2. 照査技術者が行う照査は、次に掲げる事項とする。

- (1) 探査方針及び探査内容の適切性
- (2) 測定記録と計算結果の整合性
- (3) 測定記録と図面表現の整合性
- (4) 航跡と磁気異常点位置の的確性
- (5) 成果物の適切性

**第 17 節 潜水探査**

**第 7213 条 適用の範囲**

本節は、潜水探査に関する一般的事項を取り扱うものとする。

**第 7214 条 探査準備**

探査準備は、第 7207 条 探査準備を適用する。

**第 7215 条 設標**

(新設)

受注者は、潜水探査のため海上に標識桿等を設置しなければならない。

（新設）

**第 7216 条 潜水探査**

1. 受注者は、図面及び特記仕様書に定める区域及び位置の潜水探査を行わなければならない。なお、探査に先立ち調査職員に工程計画の承諾を得なければならない。また、G N S Sを使用する場合は、当該契約の実施区域において行った精度の確認結果を添えて使用申請を調査職員に提出し、承諾を得なければならない。
2. 受注者は、磁気探査機を携行した潜水士により潜水探査を行わなければならない。なお、特記仕様書に簡易探査機による探査、突棒探査又は見通し探査の定めのある場合、それに従わなければならない。
3. 潜水探査
  - (1) 受注者は、探査区域を探査漏れのないように潜水探査を行わなければならない。
  - (2) 受注者は、事前に探査機の性能表を調査職員に提出し、その承諾を得なければならない。
  - (3) 受注者は、潜水探査により確認された磁気異常物が爆発物等の危険物以外の物であれば、すべて引き揚げなければならない。ただし、引揚げが困難な場合の処置は、設計図書に基づいて調査職員と協議しなければならない。
  - (4) 受注者は、引き揚げられた異常物の現場発生品調書を作成し、図面及び特記仕様書に記載された場所又は調査職員の指示する場所で引き渡さなければならない。
  - (5) 引き揚げられた異常物が磁気探査の結果に照らし疑義があり、その原因が探査に瑕疵があると認められる場合、調査職員は、再度、潜水探査を指示するものとする。
4. 残存爆発物が発見された場合の処置受注者は、潜水探査で残存爆発物その他危険物が発見された場合、位置の確認のできる標識を設置し、直ちに調査職員及び関係官公庁に通知しなければならない。

**第 7217 条 成果物**

1. 受注者は、特記仕様書に定めのある場合、成果物の種類、体裁、提出部数及びその他必要事項は、その定めによらなければならない。
2. 受注者は、成果物として次に掲げる内容を記載した報告書を作成し、調査職員に提出しなければならない。
  - ・ 件名
  - ・ 探査場所
  - ・ 探査期間
  - ・ 探査位置図
  - ・ 探査機器
  - ・ 探査方法
  - ・ 磁気異常物一覧表
    - 一覧表には異常点番号、磁気量、品名、形状寸法、埋没深度、探査年月日等を記載するものとする。
  - ・ 確認された磁気異常物の写真集
  - ・ 磁気異常物の確認された位置図

・ 探査結果の考察

**第 7317 条 成果物**

1. 受注者は、細部設計の成果として、「表 7-17 細部設計成果物項目」に示す内容の成果物を作成し、監督職員に提出しなければならない。
2. 受注者は、特記仕様書に定めのある場合、「表 7-17 細部設計成果物項目」に示す以外にそれに定める成果物を作成し、監督職員に提出しなければならない。

表 7-17 細部設計成果物項目

成果物	内容
I. 報告書 1) 設計説明書 2) 細部設計計算書 3) 設計図面 4) 計算書	設計位置、目的、延長、設計経過の概要、新技術の提案  設計図書に基づく工種別、材料別の数量の算出
II. 設計図面	

(新設)

**第 7317 条 成果**

1. 受注者は、細部設計の成果として、「表 7-17 細部設計成果物項目」に示す内容の成果物を作成し、監督職員に提出しなければならない。
2. 受注者は、特記仕様書に定めのある場合、「表 7-17 細部設計成果物項目」に示す以外にそれに定める成果物を作成し、監督職員に提出しなければならない。

表 7-17 細部設計成果物項目

成果物	内容
I. 報告書 1) 設計説明書 2) 細部設計計算書 3) 設計図面 4) 計算書	設計位置、目的、延長、設計経過の概要、新技術の提案
II. 設計図面	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第2部 測量業務共通仕様書</b></p> <p><b>第1編 総則</b></p> <p><b>第11002条 用語の定義</b></p> <p>23. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、<b>書面をもって</b>知らせることをいう。</p> <p>24. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して<b>書面をもって</b>同意を求めることをいう。</p> <p>31. 「提示」とは、受注者が監督職員または検査職員に対し業務に係わる書面またはその他の資料を示し、説明することをいう。</p> <p><b>第11003条 受発注者の責務</b></p> <p>受注者は契約の履行に当たって調査等の意図及び目的を十分に理解したうえで調査等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。</p> <p><b>受注者及び発注者は、業務の履行に必要な条件等について相互に確認し、円滑な業務の履行に努めなければならない。</b></p> <p><b>第11006条 業務の実施</b></p> <p>測量業務は、「規程」により実施するものとする。なお、測量成果の種類、内容、構造、品質等は、製品仕様書によるものとし、定めのない場合は、<b>規程第5条第3項第一号及び第二号</b>によるものとする。</p> <p><b>第11007条 設計図書の支給及び点検</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は監督職員に報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第11009条 管理技術者</b></p> <p>6. <b>管理技術者は、原則として変更できない。ただし、死亡、傷病、退職、出産、育児、介護等やむをえない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者とするものとし、受注者は発注者の承諾を得なければならない。</b></p> <p><b>第11010条 提出書類</b></p> <p>6. <b>本業務の完了後において訂正または削除する場合においても、登録機関に登録申請し、登録後にはテクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、発注者に提出しなければならない。</b></p> <p><b>第11011条 打合せ等</b></p> <p>6. <b>監督職員及び受注者は、「ワンデーレスポンス」*に努める。</b></p> <p><b>※ワンデーレスポンスとは、問合せ等に対して、1日あるいは適切な期限までに対応することをいう。なお、1日での対応が困難な場合などは、いつまでに対応するかを連絡するなど、速やか</b></p>	<p><b>第2部 測量業務共通仕様書</b></p> <p><b>第1編 総則</b></p> <p><b>第11002条 用語の定義</b></p> <p>23. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、知らせることをいう。</p> <p>24. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して 同意を求めることをいう。</p> <p style="text-align: center;"><b>新規</b></p> <p><b>第11003条 受注者の義務</b></p> <p>受注者は契約の履行に当たって調査等の意図及び目的を十分に理解したうえで調査等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。</p> <p><b>第11006条 業務の実施</b></p> <p>測量業務は、「規程」により実施するものとする。なお、測量成果の種類、内容、構造、品質等は、製品仕様書に定めのない場合は規程第5条第3項によるものとする。</p> <p><b>第11007条 設計図書の支給及び点検</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は監督職員に<b>書面により</b>報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第11009条 管理技術者</b></p> <p style="text-align: center;"><b>(新設)</b></p> <p><b>第11010条 提出書類</b></p> <p style="text-align: center;"><b>(新設)</b></p> <p><b>第11011条 打合せ等</b></p> <p style="text-align: center;"><b>(新設)</b></p>	

に何らかの対応をすることをいう。

**第 11012 条 業務計画書**

2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

(14) 保険加入状況（保険加入状況一覧表）

（2）実施方針又は(15)その他には、第 11036 条県の情報資産を取り扱う際の遵守事項に関する事項も含めるものとする。

**第 11014 条 関係官公庁への手続き等**

4. 受注者は、測量法第十四条（実施の公示）、第二十一条（永久標識及び一時標識に関する通知）、第二十三条（永久標識及び一時標識の移転、撤去及び廃棄）、第三十七条（公共測量の表示等）、第四十条（測量成果の提出）等の届出に必要な資料を作成し監督職員に提出しなければならない。また、規程第 15 条に基づく測量成果の検定を行い、測量法第 40 条に基づき、公共測量の測量成果を国土地理院に提出作業を行う。

**第 11015 条 地元関係者との交渉等**

3. 受注者は、設計図書の定め、あるいは監督職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を随時、監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

**第 11019 条 検査**

2. 発注者は、測量業務の検査に先立って、受注者に対して検査日を通知するものとする。この場合において受注者は、検査に必要な書類及び資料等を整備するとともに、屋外で行う検査においては、必要な人員及び機材を準備し、提供しなければならない。この場合、検査に要する費用は受注者の負担とする。

**第 11021 条 条件変更等**

2. 受注者は、設計図書で明示されていない履行条件について予期できない特別な状態が生じた場合、直ちにその旨を監督職員に報告し、その確認を求めなければならない。なお、「予期することができない特別な状態」とは以下のものをいう。

**第 11024 条 一時中止**

1. 契約書第 20 条第 1 項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は受注者に通知し、必要と認める期間、測量業務の全部又は一部を一時中止させることができるものとする。  
 なお、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象（以下「天災等という。」）による測量業務の中断については、第 11032 条臨機の措置により、受注者は適切に対応しなければならない。

**第 11012 条 業務計画書**

2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

(14) （追加）

（追加）

**第 11014 条 関係官公庁への手続き等**

（新設）

**第 11015 条 地元関係者との交渉等**

3. 受注者は、設計図書の定め、あるいは監督職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を書面により随時、監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

**第 11019 条 検査**

2. 発注者は、測量業務の検査に先立って、監督職員を通じて受注者に対して検査日を報告するものとする。この場合において受注者は、検査に必要な書類及び資料等を整備するとともに、屋外で行う検査においては、必要な人員及び機材を準備し、提供しなければならない。この場合、検査に要する費用は受注者の負担とする。

**第 11021 条 条件変更等**

2. 受注者は、設計図書で明示されていない履行条件について予期できない特別な状態が生じた場合、直ちに書面をもってその旨を監督職員に報告し、その確認を求めなければならない。なお、「予期することができない特別な状態」とは以下のものをいう。

**第 11024 条 一時中止**

1. 契約書第 20 条第 1 項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は受注者に書面をもって通知し、必要と認める期間、測量業務の全部又は一部を一時中止させることができるものとする。  
 なお、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象（以下「天災等という。」）による測量業務の中断については、第 11032 条臨機の措置により、受注者は適切に対応しなければならない。

**第 11028 条 再委託**

2. 契約書第 7 条第 3 項ただし書きに規定する「軽微な部分」は、コピー、ワープロ、印刷、製本、速記録の作成、トレース、計算処理（単純な電算処理に限る）、データ入力、アンケート票の配布、資料の収集・単純な集計、電子納品の作成作業、その他特記仕様書に定める事項とする。

**第 11030 条 守秘義務**

2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む。）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得たときはこの限りではない。

**第11038条 保険加入の義務**

受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び厚生年金保険法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。

また、業務計画書に保険加入状況（保険加入状況一覧表）について記載するものとし、保険加入を証明する書類（写し等）を提示すること。（平成 29 年 3 月〇日 28 建企第〇〇号通知参照）

**第3編 深浅測量（港湾区域）**

第13004条 水深測量

3. 水深測量

表 3-1 音響測深機の性能（水深 100m 未満）

項 目	性 能
シングルビーム音響測深機（多素子音響測深機を含む）	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	90～230kHz(水深 31m 未満) 30～230kHz(水 31m～100m 未満)
送受波器の指向角	半減半角 8° 以下
紙送り速度	20 mm/min 以上
最小目盛	0.2m 以下
スワス音響測深機（マルチビーム）	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	70～455kHz(水深 31m 未満) 26～455kHz(水深 31m～100m 未満)
レンジ分解能	5cm 以下
測深ビーム方式	クロスファンビーム
測深ビーム幅	1.5 度以下×1.5 度以下
スワス音響測深機（インターフェロメトリ）	

**第 11028 条 再委託**

2. 受注者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理などの簡易な業務の再委託にあたっては、発注者の承諾を必要としない。

**第 11030 条 守秘義務**

2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む。）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときはこの限りではない。

（新設）

**第3編 深浅測量（港湾区域）**

第13004条 水深測量

3. 水深測量

表 3-1 音響測深機の性能（水深 100m 以浅）

項 目	性 能
シングル音響測深機（多素子音響測深機を含む）	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	90～230kHz(水深 31m 未満) 30～230kHz(水深 31m～100m)
送受波器の指向角	半減半角 8° 以下
紙送り速度	20 mm/min 以上
最小目盛	0.2m 以下
マルチビーム（浅海用）音響測深機	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	36～455kHz
レンジ分解能	5cm 以下
測深ビーム方式	クロスファンビーム
測深ビーム幅	1.5 度以下×1.5 度以下
インターフェロメトリ音響測深機	
発振周波数	100～500kHz
レンジ分解能	5cm 以下
仮定音速度	1500m/s
受信素子数	4 個以上



発振周波数	100～500kHz
レンジ分解能	5cm 以下
仮定音速度	1500m/ s
受信素子数	4 個以上

第 4 編 水路測量 (港湾区域)

第 14004 条 水深測量

4. 測深

表 4-1 音響測深機の性能 (水深100m未満)

項 目	性 能
シングルビーム音響測深機 (多素子音響測深機を含む)	
仮 定 音 速 度	1500m/ s
発 振 周 波 数	90～230kHz (水深 31m 未満) 30～230kHz (水深 31m～100m 未満)
送受波器の指向角	半減半角 8° 以下 斜測半減半角 3° 以下
紙 送 り 速 度	20 mm/ min 以上
最 小 目 盛	0. 2m 以下
スワス音響測深機 (マルチビーム)	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	70～455kHz (水深 31m 未満) 26～455kHz (水深 31m～100m 未満)
レンジ分解能	5cm 以下
測深ビーム方式	クロスファンビーム
測深ビーム幅	1. 5 度以下×1. 5 度以下
スワス音響測深機 (インターフェロメトリ)	
発振周波数	100～500kHz
レンジ分解能	5cm 以下
仮定音速度	1500m/ s
受信素子数	4 個以上

5. 測深線間隔及び未測深幅

(3) 受注者は、係船岸前面を測量する場合、防舷材前面から 30m 又は着岸最大船舶の船幅の 1. 5 倍のうち広い範囲まで行うものとし、未測深幅を防舷材前面から 1m 以内となるように測深しなければならない。

6. 測量結果の整理及び解析

(5) デジタル測量成果

受注者は、水路測量等で得られた水深、海岸線、等深線等の情報を位置及びその他の属性として構成されたデータファイルであるデジタル測量成果を作成しなければならない。

①水深については、経緯度水深ファイルとする。

第 4 編 水路測量 (港湾区域)

第 14004 条 水深測量

4. 測深

表 4-1 音響測深機の性能 (水深100m未満)

項 目	性 能
シングルビーム音響測深機 (多素子音響測深機を含む)	
仮 定 音 速 度	1500m/ s
発 振 周 波 数	90～230kHz (水深 31m 未満) 30～230kHz (水深 31m～100m)
送受波器の指向角	半減半角 8° 以下 斜測半減半角 3° 以下
紙 送 り 速 度	20 mm/ min 以上
最 小 目 盛	0. 2m 以下
マルチビーム (浅海用) 音響測深機	
仮定音速度	1500m/s
発振周波数	36～455kHz
レンジ分解能	5cm 以下
測深ビーム方式	クロスファンビーム
測深ビーム幅	1. 5 度以下×1. 5 度以下
インターフェロメトリ音響測深機	
発振周波数	100～500kHz
レンジ分解能	5cm 以下
仮定音速度	1500m/ s
受信素子数	4 個以上

5. 測深線間隔及び未測深幅

((3) 受注者は、係船岸前面を測量する場合、未測深幅を防舷材前面から 1m 以内となるように測深しなければならない。

6. 測量結果の整理及び解析

(新設)

②水深以外の地物については、国際水路機関が定める地理空間情報の基準に準拠した地物ファイルとする。

#### 第 14006 条 成果物

2. 受注者は、成果物として次に掲げる内容を記載した報告書および図面を作成し、資料とともに監督職員に提出しなければならない。

##### (3) 測量成果

①デジタル測量成果

②経緯度表※ 1

③水路測量標等記事※ 1

④検潮所基準測定成果（基本水準標の設置、高さの改定をした場合）※ 4

⑤基準面決定簿

⑥メタ情報記録

##### (4) 測量資料

①測定図（航跡図、原点図※ 1、岸測図※ 2、測深図※ 3、水深原稿図、拡大水深原稿図等）

②測定帳簿（測角簿※ 3、測距簿※ 3、測深簿、測深誘導簿、験潮簿、原点計算簿※ 1、岸測簿※ 2等）

③測定記録（音響測深記録、験潮記録※ 4、電波又はG N S S測位記録等）

※ 1 基準点測量を実施した場合。

※ 2 岸線測量を実施した場合。

※ 3 G N S Sを使用する場合は不要。

※ 4 験潮機を設置した場合。

#### 第 14006 条 成果物

2. 受注者は、成果物として次に掲げる内容を記載した報告書および図面を作成し、資料とともに監督職員に提出しなければならない。

##### (3) 資料

①検潮所基準測定結果（基本水準標の設置、高さの改定をした場合）

②基準面決定簿

③測定図（航跡図、原点図※ 1、岸測図※ 2、測深図※ 3、水深原稿図、拡大水深原稿図）

④測定帳簿（測角簿※ 3、測距簿※ 3、測深簿、測深誘導簿、験潮簿、原点計算簿※ 1、岸測簿※ 2）

⑤測定記録（音響測深記録、験潮記録※ 4、電波又はG N S S測位記録）

※ 1 基準点測量を実施した場合。

※ 2 岸線測量を実施した場合。

※ 3 G N S Sを使用する場合は不要。

※ 4 験潮器を設置した場合。

改 定	現 行	備 考
<p><b>第3部 地質・土質調査業務共通仕様書</b></p> <p><b>第1編 総則</b></p> <p><b>第30102条 用語の定義</b></p> <p>23. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、<b>書面をもって知らせることをいう。</b></p> <p>24. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して<b>書面をもって同意を求めることをいう。</b></p> <p>30. 「提示」とは、受注者が監督職員または検査職員に対し<b>業務に係わる書面またはその他の資料を示し、説明することをいう。</b></p> <p><b>第30103条 受発注者の責務</b></p> <p>受注者は契約の履行に当たって調査等の意図及び目的を十分に理解したうえで調査等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。 <b>受注者及び発注者は、業務の履行に必要な条件等について相互に確認し、円滑な業務の履行に努めなければならない。</b></p> <p><b>第30106条 設計図書の支給及び点検</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は監督職員に報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第30108条 管理技術者</b></p> <p>3. 管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（<b>選択科目：建設一般並びに土質及び基礎、又は応用理学一般及び地質</b>）又は建設部門（<b>選択科目：土質及び基礎</b>）若しくは<b>応用理学部門（選択科目：地質）</b>）、シビルコンサルティングマネージャー（以下「<b>RCCM</b>」という。）（<b>地質部門又は土質及び基礎部門</b>）の資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者であり、特記仕様書に定める業務経験を有することとし、日本語に堪能（日本語通訳が確保できれば可）でなければならない。なお、業務の範囲が現場での調査・計測作業のみである場合、又は内業を含み、かつその範囲が、第602条第2項から第4項までの場合、地質調査技士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者を主任技術者とすることができる。</p> <p>5. <b>管理技術者は、原則として変更できない。ただし、死亡、傷病、退職、出産、育児、介護等やむをえない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者とするものとし、受注者は発注者の承諾を得なければならない。</b></p>	<p><b>第3部 地質・土質調査業務共通仕様書</b></p> <p><b>第1編 総則</b></p> <p><b>第30102条 用語の定義</b></p> <p>23. 「報告」とは、受注者が監督職員に対し、測量業務の遂行に係わる事項について、知らせることをいう。</p> <p>24. 「申出」とは、受注者が契約内容の履行あるいは変更に関し、発注者に対して 同意を求めることをいう。 <b>(新設)</b></p> <p><b>第30103条 受注者の義務</b></p> <p>受注者は契約の履行に当たって調査等の意図及び目的を十分に理解したうえで調査等に適用すべき諸基準に適合し、所定の成果を満足するような技術を十分に発揮しなければならない。</p> <p><b>第30106条 設計図書の支給及び点検</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書の内容を十分点検し、疑義のある場合は監督職員に<b>書面により</b>報告し、その指示を受けなければならない。</p> <p><b>第30108条 管理技術者</b></p> <p>3. 管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（<b>業務に該当する選択科目</b>）若しくは<b>業務に該当する部門</b>）、シビルコンサルティングマネージャー（RCCM）の資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者であり、特記仕様書に定める業務経験を有することとし、日本語に堪能（日本語通訳が確保できれば可）でなければならない。なお、業務の範囲が現場での調査・計測作業のみである場合、又は内業を含み、かつその範囲が、第602条第2項から第4項までの場合、地質調査技士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者を主任技術者とすることができる。</p> <p><b>(新設)</b></p>	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第30109条 照査技術者及び照査の実施</b></p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。</p> <p>(1) 受注者は、設計業務等における照査技術者を定め、発注者に通知するものとする。</p> <p>(2) 照査技術者は、技術士（総合技術監理部門（選択科目：建設一般並びに土質及び基礎、又は応用理学一般及び地質）、建設部門（選択科目：土質及び基礎）若しくは応用理学部門（選択科目：地質））、RCCM（地質部門又は土質及び基礎部門）の資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者であり、特記仕様書に定める業務経験を有することとし、日本語に堪能（日本語通訳が確保できれば可）でなければならない。</p> <p>(3) 照査技術者は、照査計画を作成し業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。</p> <p>(4) 照査技術者は、設計図書に定める又は調査職員の指示する業務の節目毎にその成果の確認を行うとともに、成果の内容については、受注者の責において照査技術者自身による照査を行わなければならない。</p> <p>(5) 照査技術者は、特記仕様書に定める照査報告書毎における照査結果の照査報告書及び報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において署名捺印のうえ管理技術者に提出するものとする。</p> <p>3. 照査技術者は、原則として変更できない。ただし、死亡、傷病、退職、出産、育児、介護等やむをえない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者とするものとし、受注者は発注者の承諾を得なければならない。</p> <p><b>第 30110条 提出書類</b></p> <p>6. 本業務の完了後において訂正または削除する場合においても、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請し、登録後にはテクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、発注者に提出しなければならない。</p> <p><b>第 30111条 打合せ等</b></p> <p>5. 監督職員及び受注者は、「ワンデーレスポンス」※に努める。</p> <p>※ワンデーレスポンスとは、問合せ等に対して、1日あるいは適切な期限までに対応することをいう。なお、1日での対応が困難な場合などは、いつまでに対応するかを連絡するなど、速やかに何らかの対応をすることをいう。</p>	<p><b>第30109条 照査の実施</b></p> <p>(新設)</p> <p><b>第 30110条 提出書類</b></p> <p>(新設)</p> <p><b>第 30112条 打合せ等</b></p> <p>(新設)</p>	

改 定	現 行	備 考
<p><b>第 30112条 業務計画書</b></p> <p>2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 業務概要</li> <li>(2) 実施方針</li> <li>(3) 業務工程</li> <li>(4) 業務組織計画</li> <li>(5) 打合せ計画</li> <li>(6) 成果物の内容、部数</li> <li>(7) 使用する主な図書及び基準</li> <li>(8) 連絡体制（緊急時含む）</li> <li>(9) 主要機器・主要船舶・機械</li> <li>(10) 仮設備計画</li> <li>(11) 施設（検潮所、試験室等）</li> <li>(12) 安全管理</li> <li>(13) 境保全対策</li> <li>(14) 保険加入状況（保険加入状況一覧表）</li> <li>(15) その他</li> </ul> <p>業務計画書に記載する管理技術者については、受注者が提出した参加表明書及び技術提案書に記載した予定管理技術者でなければならない。また、受注者は設計図書において照査技術者による照査が定められている場合は、業務計画書に照査技術者及び照査計画について記載するものとする。</p> <p>（2）実施方針又は(15)その他には、第 30136 条 県の情報資産を取り扱う際の遵守事項に関する事項も含めるものとする。</p>	<p><b>第 30112条 業務計画書</b></p> <p>2. 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 業務概要</li> <li>(2) 実施方針</li> <li>(3) 業務工程</li> <li>(4) 業務組織計画</li> <li>(5) 打合せ計画</li> <li>(6) 成果物の内容、部数</li> <li>(7) 使用する主な図書及び基準</li> <li>(8) 連絡体制（緊急時含む）</li> <li>(9) 主要機器・主要船舶・機械</li> <li>(10) 仮設備計画</li> <li>(11) 施設（検潮所、試験室等）</li> <li>(12) 安全管理</li> <li>(13) 境保全対策</li> <li>(14) その他</li> </ul>	



改 定	現 行	備 考
<p><b>第 30116条 地元関係者との交渉等</b></p> <p>4. 受注者は、設計図書のと定め、あるいは監督職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を随時、監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。</p> <p><b>第 30121条 条件変更等</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書で明示されていない履行条件について予期できない特別な状態が生じた場合、直ちにその旨を監督職員に報告し、その確認を求めなければならない。なお、「予期することができない特別な状態」とは以下のものをいう</p> <p><b>第30124条 一時中止</b></p> <p>1. 契約書第20条第1項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は受注者に通知し、必要と認める期間、地質・土質調査業務の全部又は一部を一時中止させることができるものとする。</p> <p>なお、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象（以下「天災等という。」）による地質・土質調査業務の中断については、第134条臨機の措置により受注者は、適切に対応しなければならない。</p> <p><b>第 30128 条 再委託</b></p> <p>2. 契約書第7条第3項ただし書きに規定する「軽微な部分」は、コピー、ワープロ、印刷、製本、速記録の作成、トレース、模型製作、計算処理（単純な電算処理に限る）、データ入力、アンケート票の配布、資料の収集・単純な集計、電子納品の作成補助、その他特記仕様書に定める事項とする。3. 受注者は、第1項及び第2項に規定する業務以外の再委託にあたっては、発注者の承諾を得なければならない。</p> <p><b>第 30130 条 守秘義務</b></p> <p>2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む。）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得たときはこの限りではない。</p> <p><b>第 30138 条 保険加入の義務</b></p> <p>受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び厚生年金保険法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。</p> <p>また、業務計画書に保険加入状況（保険加入状況一覧表）について記載するものとし、保険加入を証明する書類（写し等）を提示すること。（平成29年3月〇日28建企第〇〇号通知参照）</p>	<p><b>第 30116条 地元関係者との交渉等</b></p> <p>4. 受注者は、設計図書のと定め、あるいは監督職員の指示により受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等を行う場合には、交渉等の内容を<b>書面により</b>随時、監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。</p> <p><b>第 30121条 条件変更等</b></p> <p>2. 受注者は、設計図書で明示されていない履行条件について予期できない特別な状態が生じた場合、直ちに<b>書面をもって</b>その旨を監督職員に報告し、その確認を求めなければならない。なお、「予期することができない特別な状態」とは以下のものをいう</p> <p><b>第30124条 一時中止</b></p> <p>1. 契約書第20条第1項の規定により、次の各号に該当する場合において、発注者は受注者に<b>書面をもって</b>通知し、必要と認める期間、地質・土質調査業務の全部又は一部を一時中止させることができるものとする。</p> <p>なお、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象（以下「天災等という。」）による地質・土質調査業務の中断については、第134条臨機の措置により受注者は、適切に対応しなければならない。</p> <p><b>第 30128 条 再委託</b></p> <p>2. 受注者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、計算処理、トレース、資料整理、模型製作などの簡易な業務の再委託にあたっては発注者の承諾を必要としない。</p> <p><b>第 30130 条 守秘義務</b></p> <p>2. 受注者は、当該業務の結果（業務処理の過程において得られた記録等を含む。）を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得たときはこの限りではない。</p> <p><b>第 30138 条 保険加入の義務</b></p> <p><b>(新設)</b></p>	



**第 30139 条 支障物件（地下埋設物等）調査**

1. 受注者は、現地踏査を実施する場合、支障物件（電気、通信、ガス、水道施設等の埋設物）の有無について各埋設物管理者に確認を行い、地下埋設物確認書（様式一イ）、地下埋設物調査範囲平面図（様式一ロ）及び地下埋設物物件事前確認簿（様式一ハ）を監督職員に提出するものとする。また、更に確認が必要と判断される場合は、その旨を上記様式に明記するものとする。

(新設)

2. 前項の調査において、更に確認が必要と判断された場合は、監督職員と協議の上、探査や試掘の調査を実施するものとする。なお、試掘等を実施する場合は、第 30150 条 地下埋設物件の事故防止についてによるものとする。（平成 28 年 11 月 11 日 H28-08080-00918（技術情報班通知参照））

**第 30150 条 地下埋設物件の事故防止について**

受注者は、ボーリング調査および試掘を伴う調査等を実施する場合は、下記によるものとする。

(新設)

**1. 地下埋設物件に係る資料収集**

(1) 受注者は工事等着手前の準備にあたり、発注者から道路台帳、占用台帳、電線共同溝・情報ボックス台帳及びその他地下埋設物件を確認するために必要な最新の資料（以下、「各種台帳等」という。）の貸与を受けるものとする。

また、各種台帳等に記載のある占用物件の占用企業者（以下、「占用者」という。）からも最新の資料を収集するものとする。

(2) 現地調査において各種台帳等に記載の無い物件（信号機、マンホール等）があった場合、または、地下埋設物件があると予想される場合、道路管理者や河川管理者の他、予想される管理者（上下水道、NTT、電力、公安委員会、ガス等）から最新の資料（本工事に伴い移設された地下埋設物件を含む）を収集するものとする。

(3) 上記の資料収集により得られた地下埋設物件の位置を記載した別紙様式-1（地下埋設物件配置平面図）を作成するものとする。

(4) 上記 1, 2 の資料確認の履行については、工事着手前に地下埋設物確認書（様式-8）により監督職員に報告するものとする。

**2. 調整会議等の実施（工事情報の共有）**

工事による地下埋設物への影響についての確認及び工事工程等の情報共有を図るため、必要に応じて、発注者、受注者、関係する占有者の三者による調整会議等を行うものとする。

**3. 地下埋設物件の位置確認**

(1) 第 1 項により地下埋設物件が確認された場合は、掘削影響範囲（必要な掘削範囲及び土留工等の仮設物から 50cm 以上の範囲）を占有者との現地立会いを必ず行った上で決定し、別紙様式-1（地下埋設物件配置平面図）に記入し、監督職員に提出するものとする。

(2) 立会いの結果、地下埋設物件があると認められた場合は、現地での方向、幅等の判る位置出し（各点のマーキング、ピン等）を行い、時間経過により位置出しが不明瞭とならないように必ず控えマーキング、ピン等を設置すること。なお、不明瞭になった場合は、再度位置出しを行うものとする。

(3) その結果は、別紙様式-2（地下埋設物件事前確認簿）に取りまとめ、監督職員に提出しなければならない。

<p><b>4. 試掘（調査ボーリングを除く）</b></p> <p>第3項の結果を基に監督職員と協議の上、調査工事区域内の地下埋設物件（電線共同溝、通信ケーブル、電力ケーブル及び水道・下水道・ガス等）の埋設位置、方向等について、更に確認が必要と判断された場合は、探査や試掘の調査を実施するものとする。</p> <p>（1）試掘を行う際は、事前に当該箇所地下埋設物件に係る占有者と、試掘位置、試掘方法について必ず確認を行い、原則立会を求めるものとし、試掘着手前にその結果を別紙様式－3（試掘方法計画書）に取りまとめ、監督職員に提出するものとする。</p> <p>なお、占有者との打合せにおいて立会の回答が得られなかった場合で、どうしても立会が必要と判断される場合は、監督職員を通じて占有者に協力要請するものとする。</p> <p>（2）試掘においては、必ず作業状況を監視する者（以下、「監視員」という。）を専任で配置して慎重に作業を行うものとする。</p> <p>（3）試掘に携わる作業員及び監視員に対しては、地下埋設物件の位置や掘削方法等について、試掘着手前に必ず現地で「試掘方法計画書」を提示して、周知、指導しなければならない。</p> <p>（4）試掘において舗装版のカッター切断を行う場合は、想定外の浅層に地下埋設物件が設置されている場合もあるため、十分確認し実施するものとする。</p> <p>（5）試掘において、地下埋設物件の位置が不確実な箇所及び地下埋設物件に 50cm 程度に近接した位置からは、人力による掘削施工で慎重に行い、地下埋設物件の損傷防止に努めなければならない。</p> <p>（6）試掘は、本工事の施工掘削深さまでの確認を行うことを原則とする。</p> <p>（7）作業中に地下埋設物件の位置出しが不明瞭となった場合は、必ず作業を中止し、再度位置出しを行った後に作業を行わなければならない。</p> <p>（8）作業中に管理者の不明な地下埋設物件を発見した場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。</p> <p>（9）試掘が完了したら、別紙様式－4（試掘結果報告書）を作成のうえ、本掘削着手前までに監督職員に提出しなければならない。</p> <p><b>5. 監視員</b></p> <p>試掘における監視は、原則として管理技術者が行うものとする。</p> <p><b>6. 教育の実施</b></p> <p>新規入場者教育、KY活動並びに安全教育時等において、作業員、オペレーター等に対し、地下埋設物件事故防止対策についての教育の徹底を図ること。</p> <p><b>7. 履行状況確認</b></p> <p>各項毎の履行状況を別紙様式－7（履行状況チェックシート（案））により行い、第1項から第4項での段階毎に確認後、監督職員に提出しなければならない。</p> <p><b>8. 各項に定めのない事項、疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。</b></p>	<p>（新設）</p>
--	-------------

**第2編 機械ボーリング**  
**第30203条 調査等**  
 5. 検尺  
 (1) 予定深度の掘進を完了する以前に調査の目的を達した場合、又は予定深度の掘進を完了しても調査の目的を達しない場合は、監督職員と協議するものとする。  
 (2) 掘進長の検尺は、調査目的を終了後、原則として監督職員が立会のうえロッドを挿入した状態で残尺を確認した後、ロッドを引き抜き、全ロッド長の確認を行うものとする。

**第4編 サウンディング**  
**第1節 標準貫入試験**  
**第30401条 目的**  
 1. 標準貫入試験は、原位置における地盤の硬軟や、締まり具合の判定、及び土層構成を把握するための試料採取することを目的とする。

**第2節 スウェーデン式サウンディング試験**  
**第30404条 目的**  
 スウェーデン式サウンディング試験は、深さ10m程度の軟弱地盤における土の静的貫入抵抗を測定し、その硬軟若しくは締まり具合又は土層の構成を判定することを目的とする。

**第5節 簡易動的コーン貫入試験**  
**第30414条 試験等**  
 3. コーンに付着した土の観察、ロッドに付着した地下水位の状況、傾斜地作業では斜面の傾斜角度をできるかぎり記録するものとする。

**第5編 原位置試験**  
**第2節 地盤の平板載荷試験**  
**第30504条 目的**  
 平板載荷試験は、地盤に剛な載荷板を介して荷重を加え、この荷重の大きさと載荷板の沈下との関係から、応力範囲の地盤の変形特性や支持力特性、道路の路床・路盤などでは地盤反力係数を求めることを目的とする。

**第9編 地すべり調査**  
**第30905条 雨量観測**  
 地すべりの変動と降雨量との相関関係を把握するために、降雨量を計測する。計測には、測量結果を自動転送する機能を有した雨量計の使用を標準とする。

**第2編 機械ボーリング**  
**第30203条 調査等**  
 5. 検尺  
 (1) 予定深度の掘進を完了する以前に調査の目的を達した場合、又は予定深度の掘進を完了しても調査の目的を達しない場合は、監督職員と協議するものとする。  
 (2) 掘進長の検尺は、調査目的を終了後、原則として監督職員が立会のうえロッドを挿入した状態で残尺を検尺の後、ロッドを引き抜き確認を行うものとする。

**第4編 サウンディング**  
**第1節 標準貫入試験**  
**第30401条 目的**  
 1. 標準貫入試験は、原位置における土の硬軟や、締まり具合の相対値を知るとともに、試料採取することを目的とする。

**第2節 スウェーデン式サウンディング試験**  
**第30404条 目的**  
 スウェーデン式サウンディング試験は、比較的浅い原位置地盤における土の静的貫入抵抗を測定し、その硬軟若しくは締まり具合又は土層の構成を判定することを目的とする。

**第5節 簡易動的コーン貫入試験**  
**第30414条 試験等**  
 3. コーンに付着した土の観察、ロッドに付着した地下水位の状況、傾斜地作業では斜面の確度をできるかぎり記録するものとする。

**第5編 原位置試験**  
**第2節 地盤の平板載荷試験**  
**第30504条 目的**  
 平板載荷試験は、地盤に剛な載荷板を介して荷重を加え、この荷重の大きさと載荷板の沈下との関係から、応力範囲の地盤の変形強さなどの支持力特性や、道路の路床・路盤などの地盤反力係数を求めることを目的とする。

**第9編 地すべり調査**  
 (新設)

様式

地下埋設物確認書(例) 様式-イNo.1

下記工事を施工するので地下埋設物について確認をお願いします。

●照会元記入

確認申告者名(業務受注者): (TEL: - - )  
 (FAX: - - )

1. 照会年・月・日 : 平成 年 月 日  
 2. 業 務 名 :  
 3. 路 線 名 :  
 4. 施 工 場 所 : (別添図)  
 5. 施 工 時 期 : 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

●照会先記入

占有物件 管理者	地下埋設物の確認		特記事項 (賦税・立会等の必要)
	埋設されております。	埋設されていません。	
上水道	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
下水道	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
電力	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
ガス	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
NTT	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
光ケーブル	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
電線共同溝	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	
農業用水	埋設物: 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	埋設物:なし 所 属: 確認者: (TEL: - - ) 確認日:平成 年 月 日	

1. 地下埋設物の確認: 占有物件管理者として、施工区画(場所)が占有物件に影響を与えるかを明確にする。
2. 埋 設 物 : 占有物件である管路またはマンホール等を明記する。(設置・変更・撤去等は省略)
3. 確 認 者 : 確認を行った者の所属・氏名および連絡先を明記(省略)する。
4. 特 記 事 項 : 占有物件管理者として、施工等に対して留意(留意)等すべき事項を明記する。

以下省略

(新設)